

上尾市学校施設更新計画基本計画見直しに係る
アンケート調査報告書（別冊）

市民アンケート
（その他及び自由記述意見）

令和5年1月

上尾市教育委員会

目次

問 1-1 この1年間、小学校や中学校にどのような目的で行きましたか。	2
問 1-2 あなたにとって「学校」とは、どのような印象がありますか。	3
問 1-3 放課後や学校が休みの日に、学校をどのように使えると便利であると思いますか。	4
問 1-4 本市では、市内小中学校に「コミュニティ・スクール」を設置し、地域の人々が学校と協働・連携して子供の成長を支え、「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいます。今後、この取組の更なる充実を図るために、学校が他の公共施設と一緒になる場合（施設の複合化）、どのような公共施設との相性が良いと思いますか。	5
問 2-3 学校再編を検討する場合には、地域や関係者と行政が一体となって協議する検討組織が必要であると考えています。検討組織には、どのような構成メンバーが必要であると思いますか。	6
問 2-4 学校再編を検討する場合には、どのような点に配慮すべきだと思いますか。	8
問 2-5 学校再編を検討する場合には、地域住民の意見聴取をどのように行うと良いと思いますか。	9
問 2-6 学校再編を検討する場合には、その検討状況について、地域住民への情報提供をどのように行うとよいと思いますか。	10
問 3-2 「問 3-1」において、そのように回答した理由について、お考えに近いものを教えてください。	11
問 3-3 本市において、小中一貫教育をどのように実施したら良いか、お考えに近いものを選択してください。 .	14
問 4-1 「子供たちのための新しい学校づくり」について、ご自由に意見をお願いします。（自由記述）	15

問 1-1 この 1 年間、小学校や中学校にどのような目的で行きましたか。

(ボランティア)

- パトロール車運転
- 下校ボランティア
- 安全パトロール(運 \equiv) ※ \equiv :判読不明文字
- 防犯パトロール、おやじの会、PTA 活動
- 下校見守りボランティア活動で学校周辺には行く。
- 登下校時挨拶運動(旗ふり)
- 朝のあいさつ運動
- 浅間台防犯ボランティア活動につき登、下校中の見守り中
- 戸田東小学校の警備を 15 年近くやっています!若い時は PTA に出ました

(仕事)

- 教員なので毎日通勤しています、他市ですが、市民としては行ったことがありません
- 業務
- 特別支援学級の補助員として勤務しております。(20 代娘)
- 仕事
- 学校用務員の勤務
- 中学校の用務員として
- 仕事
- 仕事関係
- 教育実習

(部活動、クラブ活動)

- クラブ、部活動
- 部活動指導
- 部活動の見学
- スポーツ少年団
- 休日のスポーツ活動
- 少年野球の応援

(地域活動)

- 原市フェスタで行きました
- 学校応援団推進長として
- さいたま市の小学校土曜チャレンジ教室で、4 年～6 年 \equiv の 22 人の生徒さんに絵手紙をやっていた(講師をしました) ※ \equiv :判読不明文字

(趣味、散歩)

- 学校が近く散歩(夕方とか日曜日)
- よく学校まわりの道をウォーキングで通ったり、日常通行しているが、学校内へ直接行く機会は無かった
- すぐ隣が小学校(南小)校庭、なので時々、グラウンドで元気に体育、スポーツする姿を眺めております
- 桜の写真を撮りに
- グランドゴルフ

(事前確認)

- 引越し前に事前に地域の雰囲気を確認する為に行った。(外からのぞいてみただけ)
- 進学予定の原市南小学校へ、通学路の確認のために行った

(学校行事、説明会)

- 連絡会
- 学校運営協議会委員、選挙立会人
- \equiv 建設説明会 ※ \equiv :判読不明文字
- 卒業式祝電を届けに行った。

(その他)

- 子供達は成人の為行く、必要性が生じない
- 子供がいまないので行ったことない
- 子供はいまないので返事が出来ない部あり
- ベルマークを渡しに行く時位です
- 緊急(雷にて下校が出来ない子の迎え)
- 高齢のため外出せず

問 1-2 あなたにとって「学校」とは、どのような印象がありますか。

(学力)

- 基礎知識を身につける
- 子供たちの教育の場
- 個性が \equiv れる場 ※ \equiv ：判読不明文字
- 学ぶ場
- 学びの場

(交友)

- 友を作る場所

(生活、思い出)

- 悪い事も。
- すべての子どもたちが学校生活をよい思い出として振り返れること

(拠点)

- 避難所
- 安全ではなくてはならない
- 災害時
- 時に子供や保護者の心の拠り所
- 説明会各種
- 子供達のスポーツ活動の拠点

(その他)

- 型にはめられる息苦しい場所
- 私が子供の頃は、家に帰って、まだ学校に来て友達と遊んだ
- 小学校区という1つの単位生活や地域のつながりのくくり
- 元の職場

問 1-3 放課後や学校が休みの日に、学校をどのように使えると便利であると思いますか。

(活動拠点)

- シルバー交流
- サークル活動の場
- 地域交流
- 地域の年寄りが立ち寄って集える場所
- 地域の中で孤立しないようフリースペース(上尾市民みな家族)・男女、子供、高齢者の料理教室→食堂→コミュニティー
- 地域の福祉拠点
- 高齢者のスマホ教室等
- 公民館の様に集会所として部屋が使えると良い
- 学校図書室の開放
- 相談のできる場所

(子供のための開放)

- 放課後において、下校前に、親が承知の上で児童が遊べるようにしてほしい。
- 生徒同士で会える場所だけで良い地域の人が必要はない
- 子ども達の居場所
- 子どもの習いごとができる場所 学習塾・英会話・そろばんなど
- 学習塾
- 学生以外の地域住民が利用することは反対、学校は学生のための学び舎である。利用者と学生の間で、仮にトラブルが起きた場合、教員にも必ず負担がかかる。休日は市職員対応となったとしても、休み明けに学校側へ報告が行き負担になる
- 学校開放活動

(多目的利用)

- (放課後、家族、友達と観に行ける)映画館のように新作を観られると、うれしいのでは?
- 予備校、職業訓練、実習施設など多目的、民間に解放する
- レンタルスペースとしての開放
- アウトドア
- 校庭を利用
- 映画
- 使い方は色々あると思うので定めなし

(避難拠点)

- 緊急時に、使える場(災害など)

(閉鎖)

- 休日閉鎖が望ましい 職員に休日出勤させるのが僥びない
- 解放しなくてもよいと思う、子供たちの安全上
- 色々な人が来校するのは、防犯上いかがなものかと思う!
- 校庭のみの使用。校舎内な立ち入り禁止

(その他)

- 行く事がない
- 別に使いたくない
- 学童保育所同敷地内に別建物・運営として問 1-3 このアンケートの趣旨は①行なう事を仮定した②学校への期待を知る為③その他これからの学校のあり方を考える市民の考えとして扱うのでしょうか

問 1-4 本市では、市内小中学校に「コミュニティ・スクール」を設置し、地域の人々が学校と協働・連携して子供の成長を支え、「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいます。今後、この取組の更なる充実を図るために、学校が他の公共施設と一緒にする場合（施設の複合化）、どのような公共施設との相性が良いと思いますか。

（公民館、運動施設等）

- 上尾は公民館など少なく、いつも予約がとれない
- 市の書庫、倉庫、出先機関(市役所が狭過ぎて会議室も使えない)
- プール
- 公園
- 災害避難所

（子育て・教育関連施設）

- 民間教育機関
- 学習センター
- 子育て支援、学習塾、カルチャースクール
- 学童保育
- 保育園
- 学童保育所
- 学習塾、食堂

（高齢者関連施設）

- デイケア→高齢、か病児保育所(0～12)欠席お休み→親は仕事へ
- 老人ホームなど

（しない）

- 学校は独立しているべき
- 学校は教育施設以外の何物でもない 一諸になるべきではないと思います
- 無理して一緒にする必要はない

（その他）

- 考えがまとまらない
- 別に利用したくない
- コミュニティ・スクールの中身がよく分からない

問 2-3 学校再編を検討する場合には、地域や関係者と行政が一体となって協議する検討組織が必要であると考えています。検討組織には、どのような構成メンバーが必要であると思いますか。

(子供)

- 子供たち
- 生徒自身
- 子供代表に事前に意見をきく
- 卒業生
- 生徒高学年、会長など
- 実際に通っている子ども→組織には呼べなくてもアンケートや意見を聞いてくる
- 児童・生徒
- 当該小中学校を近年中に卒業した省小学校については中学生中学校については高校生
- 当事者である子供達の意見(高学年)
- 子ども自身の声を聴く機会を作る
- 子供達の意見を聞いてみるのはどうか。
- OB、OG 等
- 子供の達の意見も
- 生徒代表
- 子供達、当事者
- 小六、中学の代表生徒
- 児童、生徒、卒業生
- 子どもたち→小学校高学年・中学生、その代表
- 生徒会などの学生
- 卒業生
- 教員、子どもの意見も調査しておく
- 児童・生徒の代表→児童・生徒が学び討論する機会・場ホームルームでの討論教職員の代表→現場の教職員の考えを専門化でするので聞く必要有
- 当事者である児童・生徒

(保護者)

- PTA の会長などに限らず、全保護者を対象としてほしい
- 子供の親達も大切です
- 現場の教職員や保護者が必要
- 地域位 ■(これから小学校に通う子をお持ちの世帯) ※■：判読不明文字
- 役職のない地域住民、保護者
- 子育て世帯の親
- 子供の居る各地域の父母
- 保護者

(保育関係)

- 保育、学童関係者は入れるべき
- 学童関係者

(専門家、民間)

- 企業(コンサル以外も)
- 6には法律家、経済学者、警察関係者を含める
- 不動産関係会社
- 児童心理の専門家
- 民間企業、行政まずここで骨組をきっちり作る。地域・関係者(利権)を入れたら話がまとまらない!

(市役所職員、行政)

- 市役所職員
- 教育委員会
- 教員
- 地域包括支援センター
- 生涯学習活動団体等
- 教職員 OB
- 市職員(関係部署)
- 廃止対象出身の市議市職員←どう動くが見もの
- 先生経験者
- 警察、消防

(地域住民)

- 一般参加型
- それぞれの地元の人
- もし、見直された案が議会や地域説明会で1-と言われたものときほど違いがない場合は住民1人1人の意思を問うべきだと思います
- 市議会議員は地域住民の代表者であるから地域住民参加する以上、議員は不要。(地域住民>議員)
- 代表者のレベルではなく市民全体からランダム

(市民以外)

- 市民でなくても
- 他の地域の事情のわかる一般人
- 他の地域で充実されているところから参加してもらう

(その他)

- 年代
- ■と言えるも ■ ※■：判読不明文字
- 再編でなく「教育とは何か」を根本から検討すべき
- PTA 会長や自治会長でやるべきではない
- ■会議は土日にやる事 ※■：判読不明文字
- いらない
- 出来るだけ参加者を増やす

問2-4 学校再編を検討する場合には、どのような点に配慮すべきと思いますか。

(子供)

- 子供の意見を知る場
- 子供の為を考えるべきと思う
- 子供たちの教育 \equiv が向上するのかを配 \equiv しなさい ※ \equiv ：判読不明文字
- 子供に必要な適性人数クラスや十分な教師の確保
- 子供達の心のケア・そもそも再編の必要無い
- 学校による格差をなくす

(学校関係者)

- 学校関係者の業務の適正化
- 指導者(先生)のモラル力

(予算や財源)

- 3, 5, 8も予算を考えた対応をする。理想論なら誰、でも言える
- 廃止対象地域への補償

(通学)

- 安全確保の為削減した経費によるスクールバスの導入

(その他)

- 3つまでとするが足りない
- 再編前提の質問はおかしいです
- 6年間、3年間、学校を固定しない方法の検討
- 再編でどうするかを明確にし、対話する事
- 再編の必要ない
- 具体的地域の方向が出されていないので説明として不適當
- イメージの共有…だれかがだれかに説明を求める関係でなく一緒に考え班分けして対処し子供達と共に作って行くと言うある種の合意⇒イメージの共有

問 2-5 学校再編を検討する場合には、地域住民の意見聴取をどのように行うと良いと思いますか。

(学校行事)

- 授業参観等で意見をもらう

(アンケート)

- まず、問題に対してアンケート→アンケートの内容中心に地域説明会→まとめ→報告・理解
- アンケート用紙を各幼稚園、保育所に配布
※ 電子媒体が苦手な人がいることを忘れないで欲しい
- 市役所、出張所、公民館図書館、商業施設などにアンケート用紙を置く
- 在校生アンケート・生徒 PTA

(ネット)

- アンケートの存在をまず知ってもらう為に、配布が目につくとは思いますが、ネットでも回答できると良い
- 現実をもっと広報する必要がある
- 説明内容の動画配信
- web アンケートのお知らせは紙でやるといい
- ショッピングモールで参加してくれた人にはお買物券いろいろな世代の人が集まる場所なので告知に市報、SNS など

(町内会)

- 各町内会の面々の意見聴取
- 街頭にて

(公共施設)

- 公共施設でのポスター掲示
- 学校公開
- 選挙の時に市民投票
- 意見ボックスの設置
- 市議会公開討論

(意見)

- 画面では伝わらない
- 短兵急に行わない、時間をかけること
- 小中学生のいる世帯への①～④の実施
- 住民台帳から3千人は少なすぎる。アンケート提出期間〆切も早すぎる
- 市長も参加しての懇談会。住民の声を聴きに地域に来て下さい
- 市議員に仕事をさせる
- 説明会は開催すべき、(保護者向け)使える手段は全て使って説明すべき
- 高齢者が多いので誤解がない様にすべき
- 具体的事例を出して欲しい

(必要なし)

- 意見聴取の必要は無い→先に進まないから
- 意見聴取不要
- 必要ない
- しなくていいのでは、学校教育の場が同一という条件なら

(その他)

- その学校が、そこにあることの~~二~~的事情 ※~~二~~：判読不明文字
- 教育委員会と有識者とで原案を作成する
- 2・4については、自分が使用していないので、よくわからない
- これから子供を育てていく若い方
- 生徒

問 2-6 学校再編を検討する場合には、その検討状況について、地域住民への情報提供をどのように行うとよいと思いますか。

(配布物による情報提供)

- 用紙を作り各家へ配布
- 各幼稚園、保育所へ配布
- 該当地域へは資料配布
- 学校からの配布物
- ハガキによる案内
- 手紙→WEB 返信→手紙返信
- チラシの配布

(説明会等の実施や公共施設等での情報提供)

- 事前説明会実施
- 市役所での情報提供
- 市民・住民が説明を求めた出前説明会ならば出向いてもらう
- 公民館や図書館などでも情報等を掲示する
- 公民館・図書館
- ポスター(意識せず目に入るから)
- スーパーや商業施設で、再編の情報を回覧できると良い

(SNS やメディア)

- 可能であれば、4 が望ましいと思うが、実施は無理と思う
- メディア
- テレビ
- インスタ
- LINE
- ネットとリアルの併用

(その他)

- 当事者及び将来当事者となりうる家庭への説明。(期間限定)
- 廃止対象でのアンケート
- 問 2-5 と同じ
- 分かりません
- 必要ない
- 情報提供の内容による
- 私の団地の自治会脱会が多いです。
- 子供への説明
- 考えられるすべて多い方が良い。
- 協議の可視化
- 4 に関しては、実施回数を限定す

問 3-2「問 3-1」において、そのように回答した理由について、お考えに近いものを教えてください。

【問 3-1 で「1. 必要である」と回答】

- 同環境継続での教育及び人間形成の向上)一方、教育者の意識及び資質の向上へつながる
- 海外では普通参考にしてみてもは?
- いじめ問題、継続的人間関係でのゆがみ対策は必要
- 小中一貫にし、各学校の特色を差別化。生徒が学校を選択する一律化を実施する
- 教員間の連携が密になる
- 長期的な視点に立て、生徒それぞれの長所をのばせると考える
- 障がい児などの申し送りの重点化
- 目新しさは、なくなってしまうかもしれないが、基本、義務教育であることに違いないと思う
- 年齢の幅が広がりつながりが深まる
- 教育多様化に一貫教育の選択肢は必要です

【問 3-1 で「2. どちらかといえば、必要であると思う」と回答】

- 一貫教育の効果がでていところもあるようなので
- 小学校 6 年中学校 3 年より小 4 年中 5 年の方がいいと思うそんな感じて、小中一貫ができるとよい

【問 3-1 で「3. どちらかといえば、必要ではないと思う」と回答】

- もし、いじめがあった場合
- 色んな人と新しく関係性を築ける機会が 1 回でも多い方が、社交性が身につくと思う、小中 9 年間一緒に慣れちゃうと高校進学がメンタル的にも不安要素が大きくなると思う
- 小学生と中学生は明確に違う。無理に取り組む必要はあるか?※しかし教職員から支持があるのなら良いと思います
- いじめか迫害の類の関係が固定化されると、どうにもできない為
- 先生の負担が増える
- 全ての学区で可能と思わない
- 私学みたいな目的があるのか
- 中学に上がって、他の小学校の人達と新たに交流するのに良いしげきになると思う
- 小中連携では、中途半端。一貫教育に早期に移行した方が良い
- 中学校入学時の「心機一転」が図りづらくなるため
- 中高一貫はよく聞くけど小中一貫は聞いたことがない
- 小学校 1~6 年の心と体の成長過程と中学生のそれとは内容もスピードも異なるため
- 中高一貫の方が学力向上につながるような気がする
- 小学校から中学校へ、1 つの区切りとしていいと思いますし、小学生高学年になったら、中学生との交流の場が多くなればいいと思います
- 子どもにとって環境が変わることの経験も必要だと考えるため
- 一貫教育というより学校は、連携を強め、生徒本人は一貫教育として守るより、その環境に対応出来る子供として成長して欲しい
- 中 1 ギャップの心配はありますが、先生の御指導に期待しております

【問 3-1 で「4. 必要ではないと思う」と回答】

- 中高一貫にすべき
- 低所得層のため。中高一貫校の方がやった感が出るのでは、脱出したい人もいるはず、負のスパイラルから
- 小中一貫教育が正しいとは考えられない
- 小学校と中学校では目標となるものが別ではないかと思うから
- 9 学年が 1 か所に集中し大規模となってしまう
- 小学 6 年間の子供の成長は多大で、ここにもっと丁寧に眼を向け子供たちと接するべき
- 一貫教育のメリットを感じないため
- 中学から方針を変更したい場合、転校がしにくそう小学校在学中に考えが変わることもあるので
- 長期固定しない
- 1～4 は、小中一貫教育でなくても出来る
- 小中一貫にする意味が解らない(友人が限定される)
- 一貫教育とは何をするのですか
- 中 1 ギャップの存在と影響は理解しているものの、新しい環境に慣れることへの成長の機会を一部の生徒のために奪うべきではないと思った
- 考え方にかたよりが生じる。9 年同じなギモン
- 6 才の就学、9、10 才の壁、中学生期のすさまじい成長この 9 年間の育ちの違いを考えるを発達段階を充実させ学校生活を満足するものにするのに小中一貫のデメリットが多いと思います
- 小中連携、これまでに問題があるのですか？
- 実質的な成長の感覚を体験する為

【問 3-1 で「5. 分からない」と回答】

- メリットとデメリットがありすぎて…
- 小中一貫教育についての説明が不十分です。①「小中連携」と「小中一貫教育」は中味、内容が違います。「小中一貫教育」は小中一貫校で行なわれます。従来の 6.3 制の学校教育とは違、1～9 年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を目指す教育をいいます。昨年一時凍結(0 ベース)された「上尾市学校施設更新計画(基本方針)」では「平方地区 4 小中学校を廃校し、平方東小学校及び太平中学校敷地に 2032 年までに小中一貫校を作る」とありました。0 ベースですからこの計画はなくなったと地域の方の多くが思っています。「小中一貫校」についての設問はもう一度「小中一貫校」の計画を復活させたいという意向があるのか疑問です。具体的な小中一貫校の事例を示さないで、一般的に、「小中一貫教育」についての設問には答えられない。②全国で小中一貫校の計画・建設が進められているが、具体的な事例に基づいて、メリット・デメリットを説明して欲しいです。いわゆる「中 1 ギャップ」の解消のためという項目は削除すべきです。(文科省が「安易に使わないように」と冊子で述べています。③小中一貫教育と学校選択制をセットで実施している東京都品川区での状況。前倒し授業で子どもの負担を増やした。「漢字ぎらい」児童が増え、区議会で問題点が指摘された。「できる子」「できない子」の振り分けで学力格差が固定化しているとの声がある。学力向上の為の業務が増え教職員の超過勤務が問題との声もある。平方地区にそんな小中一貫校ができては大変です
- 生徒が選択すべきだと思うから
- これによるメリット・デメリットを知らないため
- 成績の良し悪しで立場が変わるので
- 義務教育なのだから内容は統一されていると思っていましたが、それでも一貫をさせる必要があるというのが分かりません
- 一貫教育の良さがいまひとつわからない。メリット・デメリット…

- 自分が小中一貫教育を受けたことが無いためメリット・デメリットが不明
- 気づいてやれたり、助けられる事ができるかで。
- 1~8すべてが考えられる
- 私自身いわゆる昔ながらの教育内容だったが、特に不満もないので
- 今まで、小中それぞれにおける、学習・生徒指導に方針があったとは思えない
- 小中一貫教育について考えたことが無い
- "目指すべき児童生徒像"とはどのようなものなのか?具体性のある提案でなくては賛否を決められない
- 子育てをしていないので、状況がよくわかっておりません
- 国としての課題と思っております
- 「小中一貫教育」の具体的内容がわからないので⑤にした
- 判断材料が少なくてわかりません
- 小中一貫教育について考えた事がないため 小中一貫にする魅力がいまひとつ理解できない
- 良い点も、悪い点もあると思う
- 全ての事に言えるが、どちらにしろ、良い点と悪い点があるし、その子によって、合う・合わないがあるから、何とも答えられないし、逆にその様な地域に住んでいれば、それに従うと思う
- 最近の教育について、わからないので小中一貫教育についてなにが良いのか、判断できない
- どちらにもメリット・デメリットがあるため、すぐに判断できない
- メリット・デメリットある為、中学校進学へは選択制等あれば…(一貫校、別の学校など)
- まだきちんと定義されない小中一貫校は、早々に実施すべきでない
- 小中一貫教育を受けたことがないのでわからない
- 私立へ進学希望の家庭もある
- 子供卒業させて35年もたっていますので今の教育のことはわからない

問 3-3 本市において、小中一貫教育をどのように実施したら良いか、お考えに近いものを選択してください。

- 一斉にしないと格差が出てしまうのでむずかしいが②しかない
- ③が密であれば必要ないと思う
- 小中一貫教育をする前程の間?
- 小中連携を強める為学校同士の関係を深く ■ ※■：判読不明文字
- 中高一貫にすべき
- 現状の小中連携がどの程度のものが判らないのに小中一貫とは無理が有る
- 小中一貫教育に反対する、個性的なのが必要
- 必要性を感じない
- 流行に乗るような形で進める必要はない、じっくり取組めばよい
- 何をどのような人材(教育者)を集めてやるのか不明です
- 反対の為
- 一部の小中学校で実施するが、拡大を前提としない評価を行い判断する
- 小中一貫教育についての説明が不十分
- 小中一貫は必要ではないと思う
- メリットとデメリットによる。本アンケートの説明では、学生に対するメリットが見えない
- 市内の学校全てを小中一貫教育にする必要性はあるのか?
- 小中一貫教育の実施は不要であると思う
- 必要性が理解できていないのでなんとも言えません
- モデルは OK 結果によって方向を決める
- 実施すべきかどうか、現段階では分からない、多くの検証が必要である
- 問 3-2 で示した理由により、回答できない
- 一部の小中で実施し、問題点、成果を抽出し、実施校を拡大するか検討する
- 教員の負担をあまり増さない方がよい
- 十分となるように、更に内容を向上させていけるように検討を進めていただければと思います
- 必要ないと考える
- 小中一貫教育には反対します
- 回答者は 80 才、孫、を持たないので適切な言葉がありません
- モデル事業を一部で実施し、その後に縮小、改善を含め拡大するか検討する
- 実施するなら一斉に実施して、1 部だけを実施してほしくない。不公平になるため

問4-1「子供たちのための新しい学校づくり」について、ご自由に意見ををお願いします。

(自由記述)

※自由記述欄の「=」は判別できなかった文字

大項目	中項目	小項目	自由記述
教育環境	希望する教育		<p>小学校・中学校の学生数は調整が必要な学区では、通学にかかる負担を考えると、小・中学校は近い場所にして、遠距離通学になる場所にはスクールバスを整備するなど考える必要があると思う。学校という場が教科の学習の優劣を競う場ではなく、いずれ自立する為に必要な個人の中にある様々な性質に気づき合えたり、教え合えたり出来る場所であって欲しいと思います。その為には、学校自体が子供達を厳しく管理するのではなく、生きていく上で最低限必要な知識や体験を学ぶ中で、起こってくる事に対して、ゆっくり考え、時には小・中学生間の交流や話し合い、教え合いを通じて気づきを与えられるような、余裕のある場であれば、焦ることなく成長していけるのではないのでしょうか、今の学校はやるが多すぎる為にスピードが速すぎて誰の為にこんなに積みこまなければならないのか、と考えてしまいます。</p>
通学・通学路	通学手段	スクールバス	
学校施設	改修・建替え		<p>私が小学生だったころ、音楽室の床の一部が軋んでいて、先生が危ないから乗らないよう注意を促していました。それだけ古い校舎だった記憶があります。しかしのちに、市内の中心に位置する小学校とその周辺が大規模に改装され、とても衝撃を受けました。子どもたちのための新しい学校づくりを目指すのであれば、市内の目立つところを特化させるのではなく、本当に必要などころに必要なものを整備して、上尾市の子どもたち皆が満足して学べる場をつくってほしいと思います。限られている予算を上手に活用してほしいです。必要なものは現場の方々が一番よく分かっていると思うので、学校関係者や保護者など子どもたちと関わりの深い方々の意見に、積極的に耳を傾けてほしいと思います。とはいえ、計画見直しの参考のために、今日このようにアンケートを実施して下さった皆様の姿勢とその働きには、心から感謝しております。ありがとうございます。</p>
学校施設	余裕スペース		<p>子供の数が地域で偏りがあるので統廃合も必要などころは検討していく。小中学校が同じ敷地内にあるでもいい。校舎の老朽化により統廃合も仕方ないと思う。コロナ以前から思っていたのは、小学校の1クラスの人員を30人以下にするか、副担任制にして教員の数を増やしてノットを充実させて欲しい。教室が狭い、今でもスクールサポートスタッフなど事務の負担の軽減など行っているとと思うけど、今の社会は先生の負担が本当に多く、心苦しく感じてしまう。教員が子どもたちにより沿えるように、外部委託できるところはお願いで、子どもたちの成長を優先してみてもらいたい。不登校児童に対しても保健室、相談室の他に安心して過ごせる場所、保母者同伴で来て大丈夫な待機できる部屋を用意するなどの対策もして欲しい。そのためにも各校カウンセラーさんの常勤。</p>
学校再編	その他		
教員	負担軽減		
児童生徒	子供第一		<p>最近の学校を取り巻く環境(児童・生徒数の大幅な減少、校舎の老朽化通学路の様々な危険度の増大etc)のなか、やなり”学校”は子どもたち、一人ひとりがまず安全に、そしてより生き生きと成長できる最高の学びの場であると思います。子どもたちにとって、どの選択肢が一番いいのか?なかなか正解は見つからないかもしれません。少子高齢化のなか、縦をつなぐのか(小中一貫)横をつなぐのか(学校再編)、またそれは本当に必要なのか、それぞれに少なからず弊害はあると思いますが、それを分析・精査してまず第一に子どもたちの未来のために、多くの角度からたくさんの方々の経験と英知を結集して導き出したものが”正解”になるだろうと思います。子どもたちのためにどうぞよろしく願いいたします。</p>
教育環境	希望する教育		<p>今の日本人を見ていると、自分で考えることをやめています。「右へ倣え」長いものには巻かれよ、日本全体がこの雰囲気呑まれています。歴史を学ばないし、他の国や地域のことを理解しようとしません。それでは判断力など鍛えられず鵜呑みにする悪弊ばかりついてしまいます。科学・技術がこれだけ進んだ現代社会において、勉強するということは、単に自分のスキルを上げるのに役立つからだけでなく、大事なものは、むしろ正しい判断をする義務を負うということです。子供のうちからこうしたことを学べるような教育環境づくりをしていただけたらと思います。</p>
教員	子供達との関わり方		<p>学校の再編が現実的になった場合、通学時間や距離の問題が懸念されるので、そのような地域へは通学バスを提供するなどの策を考えた方が良く思う。特に小学校が遠いというのは親として大変心配に感じる。小中一貫教育に関しては小・中の教員間で連携を強める意識を持つくらいで十分だと思う。生徒同士で何かをしたりイベントをしたりすると現場の教員の負担も増すし、あまり先を見越しすぎる教育は”今”を大切に、全力で”今”と向き合う機会を希薄にしていまうのではないかとと思う。「中1ギャップ」はあって当たり前だと思うし、それを中学校教員がプロフェッショナルとして受け止め、心のケアに努めていけばいいと思う。</p>
通学・通学路	通学手段	スクールバス	
学校施設	学校開放		<p>アンケートが来た事に驚いています。下の子も中学を卒業して15年がたちます。子供が学校に通っていた時とは様子も大分違うと思います。通学区内は小・中ともに人数が少なくびっくりです。通学区域で選択できるというのは区域内の学校よりも近い学校があるという事でしょうか。もし、空き教室などあるなら一般のお教室の場に開放するというのはどうでしょうか、お料理教室や手芸、コーラスにピアノ、英会話、習字スポーツなど。時間も、午前、午後授業中や放課後など、いつでも。例えば、お教室の時間をクラブの時間に合わせて大人と子供と一緒に取り組む、お教室の先生もやりがいがあると思うし、子供たちもいろいろな年代の大人からいろいろ学べると思うし、教師の負担も減らせると思います。</p>

大項目	中項目	小項目	自由記述
児童生徒	その他	サポート	<p>1児童の権利に関する条約にもとづく学校運営 2少なすぎる国の教育予算の増額を求める自治体の学校自治体は教育予算増額の意見書を政府にあげるべきです。 3子どもと規則今問題の校則だけでなく子どもの自治と大人の援助 4ジェンダー平等 5社会を作ってゆく力を育てる 6特別な配慮の必要な対応 7教育基本法がかえられてゆく事への危惧学校は子どもたちの生きる力を育むところです、学ぶ事は生きる力と考えています 1「児童の権利に関する条約」にもとづいて学校運営をする 何が子どもたちの権利・利益を優先し育つ力を支える事が出来るかと常に教職員の意見地域の保護者の願いが反映するようあり方を求める学校 2 少なすぎる国の教育予算の増額を求め学校運営に教育予算を確保する自治体運営のものに学校。自治体は政府に少ない国の教育予算少ない教員実現しない少人数学級等々について意見をあげて予算確保してお金の心配のない教育現場への努力をお願いします 3 こどもを決められた枠に入れようとする。 (子どもはこうあるべきという考え)規則 意味も子どもたちと議論せず統率しようとせず柔軟な対応を求める学校 4 ジェンダー平等の考えのもと1人1人の子どもの違いが尊重されゆきすぎた競争いじめ自分と違う子への排除等々などのない学校1人1人の子どもが大切にされジェンダー平等の生活がひろがる学校 5 「社会性を育む」とよく子どもの教育でいわれるが教育とは社会性を育む⇒社会に適応してゆく能力ではなく社会を変える新しい未来をつくる力を育むと考える学校 6 特別な配慮の必要な子どもと家族への対応・上尾市では不登校の子どもたちの為の公的窓口と居場所として教育センターがあると聞いています。公的窓口は医療機関でもなくカルトでもなく安心して専門化の相談が無料で受けられる点で先進的取り組みと聞いています。市民としてうれしいです。・相談員、スクールケースワーカーの増員スキルの充実を期待いたします。・教育センターについては居場所の施設から子どもの成長に見合う施設へと拡充し、在籍校と交流を深めながら子どもの育ちが保障できる施設として下さい。特別支援学級は各校にあると聞いております。引き続き地域で子どもが育つ権利を保障すべく運営の充実を望みます。・今後不登校の子ども達が通う公立のフリースクールが出来たらと願うというです。 7 教育基本法が為政者の価値感で変更させられる事に危惧</p>
教育環境	学校のあり方		
教員	負担軽減		<p>・子どもたちのための新しい学校づくりのために、まず、現場の教員の働く環境を整える必要がある。大人に余裕がなければ良い循環は生まれない。・新しい要素はもう増やすべきではないと考える。むしろ、ムダなものを減らすことを考えてはどうか。あれもこれも学校が抱えるべきではない。・参考資料より上尾市学校施設更新計画(案)に「地域に開かれた学校」とあるが、学校を地域に開放するのであれば、その場の責任は誰が取るのか、また、現場の教員たちの負担が増えるようなら、地域開放するべきではない。・少子高齢化がますます加速する中で、学校のあり方を考えることは必要不可欠だが、どんなことがあっても学校は子どもたちのための場所であることは忘れてはならないと感じる。今回のアンケート(特の間1-3)高齢者では?と感じた。地域住民のスポーツや発表の場などは学校ではなく、公民館の役目ではないのか。</p>
教育環境	少人数学級		<p>・そもそも今回の学校再編が①子ども人口の減少、②公共施設の老朽化の課題を解決するために提起されましたが、上尾市の人口は増える傾向にあること、上尾市は東京への通勤圏内に立地し、高速道路の延伸なども具体的に近くなってきており、上尾市に若い人達を呼びこむ積極的な政策を持つべきです。保育所増設、給食費、子ども医療費の見直し(無料化)、すぐ近くに学校があるなど。そして、まだ残っている。上尾の自然環境を守り、育てて「子ども公園」を作るなど、人口が増えれば調整区域である平方 上平の子ども人口の減少なども全体でカバーできるゆとりができて、少人数、少クラスでも長所を生かした学校ができると思います。</p>
教育環境	少人数学級		
教員	負担軽減		
学校施設	空調設備等の充実		
学校給食	無償化		
その他	PTA		
教育環境	学校のあり方		
その他			
教育環境	希望する教育		
教員	負担軽減		
児童生徒	交友関係・いじめ		
地域との関係	その他	連携	
教育環境	希望する教育		
児童生徒	交友関係・いじめ		
通学・通学路	安心・安全	安全対策	

大項目	中項目	小項目	自由記述
学校施設	その他	備品の修理	
教育環境	地域差のない教育		上尾は広い為学校格差が出てしまおうです。先生の質をよくして下さい。どの地域の学校に通っても同じ教育が出来る様にして下さい。楽器がこわれて使えないまま放置してあるのは信じられません子供ががっかりしていました。教育のレベルを上げて欲しい。教育熱心な住民を多く住んでもらう様な市して下さい
教員	質の向上		
教育環境	その他		小中一貫とかする前に意味分らない校則を変える方が子どもたちのための新しい学校づくりに必要だと思う。下着、肌着は白じゃないとダメとか夏に日焼け止め禁止とか校則でしられる意味が全く理解できない通学路で地下道強制される学校に通っていて地下道の方が不侵者多いと思ったけどそんなの当たり前だし生徒の立場で考えた方がいいと思う生徒にアンケートとるとか
通学・通学路	安心・安全	安全対策	
教育環境	学校のあり方		児童虐待やネグレクト、ヤングケアラーといった境遇にいる子供達を救える場所でもあってほしいです。最近はお金に関する教育、投資や運用などもしている学校があると目にしました、とても良いと思いました。教育内容や設備、校外体験など、私立校に近づけるようになるといいと思いました。
教育環境	希望する教育	マナーリテラシー	
学校施設	トイレ		私立に行きたいと思われない様な、学校のあり方。公立の先生の頭脳を生かせていないのでは?!余計な仕事をさせない!子供が楽しく勉強出来る事が一番。塾の先生の教え方が上手なのはなぜか、塾に行く必要が無い様な学校が理想。時間を大切に。事件(まれな)が無い様に税金は子の為に使って下さい。子供大事。先生も大切に。上尾大好き。目指せ流れ山学校のトイレは新しくして下さい
教育環境	学校のあり方		
教員	質の向上		
学校施設	改修・建替え		
教育環境	希望する教育		グローバル社会に対応するための人づくり、学校づくりに努める校舎の改築における最新の設備、教員への研修の充実
教員	質の向上		
教育環境	希望する教育		・制度が自分たちのためな必要なのか、今のあり方は本当によいか、どうしたらもっと快適にすごせるのか、など、討論する場もなく、主権が自分たちにある実感がない、変えたいという流れを、若い人から作っていきよう準備してあげることが、大事だと思う。・高齢者等、時間を持っている人が、子供によりそうことは有効だと思う、通学時の見守りは、助かっている感謝したい。・社会全体(企業等も)まき込んで、若い層を育てる仕組みが良い。・社会の事(ITやJobや法律、金融など)もっと学びたいと思うのでは。
検討の進め方	その他		
地域との関係	その他	連携	
教育環境	希望する教育		
児童生徒	その他	サポート	・食の見直し(給食の食材をオーガニックにし、病気にならない身体作り。)・不登校児童が増えている昨今、その児童達が教育を受けやすい場所(フリースクール等への助成)の設置も必要ではないでしょうか。・体験型授業を増やして欲しい。
学校給食			
教育環境	希望する教育		
教員	子供達との関わり方		・いじめや不登校で学校に行けなくなってしまった子のフォローが欲しい。カウンセラーを作るとか、別のNPO法人とか子供の意見を聞いて欲しい。先生や学校は自らの保身や体裁の事しか考えていない。もっと子供の意見を尊重して欲しい。学校の授業を本を読むだけ、書くだけじゃなくて、自ら率先して学べる様に取組みをして欲しい。
児童生徒	その他	サポート	
教育環境	地域差のない教育		
教員	負担軽減		○上尾市の子ども達の状況、小学校の状況からの課題にどう対応しているのか。①児童生徒の問題、いじめ、不登校等の増大にどう対応するのか。②教師の長時間労働の対策、教員の未補充の問題—これらの原因と対策はどうなっているのか。③貧困化格差の拡大等で授業についていけない。不登校、ヤングケアラー等の対策はどうなっているのか等これらの解決の方向性や緊急の対策を教育委員会教育行政に携わっている方がしっかりと組んでほしい。「新しい学校づくり」のプランはそれらの解決に寄与するのかしっかりと説明して欲しい。
児童生徒	交友関係・いじめ		
教育環境	個性に合わせた教育		
教員	質の向上		・まずは、学校における児童生徒の安全・安心な教育環境整備のため危機管理の徹底。・多様な子供たち一人一人の能力・個性等に応じた学びの場が提供されるべき、そのためにはある程度のグループ分けも必要(ただし大規模校に限られる)。・学級担任制と教科担任制の効果的な活用、例えば教科担任教員の複数校担当など・GIGAスクール構想の定着のため、ICT環境や先端技術のハード・ソフト両面の知識を習得した教職員の育成。
教員	人数		
教育環境	個性に合わせた教育		勉強道具など、なるべく無償化にちかひようにしてほしい。男女の差(制服・小着など)をなくすようにしてほしい。
教育環境	その他	無償化	
教育環境	地域差のない教育		発達に問題をかかえた子、家庭環境に問題のある子、学力格差等に配慮した学校教育を要望します。また、学校は地域の要になっています。よく住民の声に耳を傾けてください。福祉と教育に力を入れる市政を希望します。
検討の進め方	その他		
地域との関係	学校開放		
通学・通学路	携行品	荷物・環境などの負担	通学にいろいろな負担とかけないこと。地域に溶け込んだ、地域と一体化した学校であるべき。
学校施設	その他		全ての子どもたちが、平等に、安心して学べる学校であってほしいと思っています。情緒を育むためにも、豊かな自然の中で、のびのび過ごせるよう、十分な広さを持った校舎、校庭、教室であること。ICT教育、GIGAスクール構想の実現に向けて、環境・設備を整えること、子どもたちの柔軟な発想を生かし、子どもたちがやりたいと思っことができる環境と、受け入れる姿勢を持つこと。これから新しい学校づくりに必要だと思う
教育環境	学校のICT環境		
教員	質の向上		先生を選べるのができれば良いと思う。多感な時期に、子ども同士はもちろんのこと、合わない先生のもので、日々の生活を送っていく事は、選択肢のない子どもたちには、キツイことと思います。又、そういうことによって、大人(先生)からの差別を受けることのないよう、教員自身の教育が必要と感じます。保護者からのゴマすり、左右されない様な人間が必要だと思います。交通手段、バス、車などを出し通学の軽減も必要に思います。
通学・通学路	通学手段	スクールバス	

大項目	中項目	小項目	自由記述
教員	質の向上		設備も大切だが、子供たちの見本となる、先生たちが疲れて、余裕のない状態では、いけない。基本的なことを、もう一度考えて、無駄を無くし、生徒も先生も、生き生きと生活できる場にしてほしい。家庭も、昔と違い共働きの家が多い。祖父母と一緒に暮らしている場合は、子供を見る目があるが、そうでない場合、放たらかしの場合もあるだろう。教えなくてはいけないこと、勉強だけではない部分も、人間として、大事なことも、先生たちは、見ていかなくては、ならないのではないかな。
教員	負担軽減		
教員	人数		新1年生(小学校)は幼稚園や保育園からのギャップが大きい為、複数担任制を取るなどして丁寧に子どものフォローをしてほしい。通勤時、朝6時頃から学校に入っていく先生を見かける。子どもたちの為の学校づくりと合わせて教職員の負担軽減も考えてほしい。
教員	負担軽減		
教育環境	希望する教育		少子化の中で勉強はもちろん人間関係を中心に教育を行うべきであるとともに先生たちの負担軽減も行うべきだと思います
教員	負担軽減		
学校施設	学校開放		
教育環境	小中一貫教育		小中一貫教育はきめ組が生徒指導という面では、必要だと思いますが、単に9年ひとくくりという半ではなく、6・3→5・4→4・3・2など、今の子供の成長に合せた学年制の変更はどのようなのでしょうか。子供の手が離れると用がない場所になってしまうので気軽にいける。カフェや体育館を利用した体操教室、図書館の解放など通って身近感じられる場所になってほしいと思います。
教育環境	小中一貫教育		小中一貫教育に移行すべきと思う。一方で、周辺の住民パワーを活用し、防犯や交通事故防止等々に取り組む体制を構築した方がよい。又、ネット社会での子供の安全確保策を強化すべきと思う。
地域との関係	その他	連携	
教育環境	希望する教育		小中一貫教育については都内でも数校あり成功しているようですので、実施されたら良いと思います。デジタル教育ばかりでなくアナログ的な自分で考えて行動できる子供を育成してほしいと思います
教育環境	小中一貫教育		
教育環境	希望する教育		
教員	質の向上		子供は「遊び」によって育つ、現在のように、座学中心の教育ではなく、「ゆとり」をもたせたカリキュラムにすべきである。子供は、仲間や異年齢の子供たち、一般社会との交流の中で育つもの。21世紀をにう子供たちは、もっと個性が豊かで、発想に富み、多様性を受け入れるように育ててほしい。そうでないと世界に伍していけない。教育は、単に「学校」という箱だけであってはならない。箱はなくても中味が豊かであれば人は育つ。教職員を含めた質の充実こそ必要である。
学校施設	学校開放		学校をコミュニティの場所として活用できるとよい。教師の待遇を改善し、新しい学校づくりをお願いしたい。
教員	負担軽減		
教育環境	希望する教育		安心・安全が守られている。時代の流れに合った教育が受けられるような学校。
教育環境	学校のあり方		
教育環境	通学区	学校の自由選択	すべての学校が、不公平のないような設備などにしてほしい、小学校、中学校とも、2校のどちらかなど選べたらいいかなと思います。
教育環境	地域差のない教育		
教育環境	学校のICT環境		インターネット時代だからネットの充実環境暑さ対策して運動し、健康対策の充実
教育環境	希望する教育		
学校施設	空調設備等の充実	空調	インターネット・スマホ便利な物が日増してありますがその反面、考える力、記憶力がだんだん薄すれてきている様に思われます、でもそれを克服出来るのは、学校での集団授業だと思います、皆んなで考え、何かを作り上げる、時にはそんな時間が有ると良いのですが、各学校にエアコンの設置がされれば、夏休み、冬休みの利用も考えられると思います、職員も家庭研修をしないで済むと思います。
教育環境	希望する教育		
教育環境	個性に合わせた教育		
通学・通学路	通学手段	スクールバス	①子ども達の安全な登校としてスクールバスを提案します。(スクールバスを利用すれば重いランドセルの問題、学校までの距離が遠い子も無理なく通え、親も安心です。)②子供の能力に合わせた教育を充実させてほしい。(アメリカでは体や精神に障害がある子や能力が突出している子への特別プログラムが充実していると聞きます。右にならえ!の日本も良いところあるけど、そればかりではないと考えます。)
学校再編	その他		1.学校の統廃合の時は児童(小学1～3年生)や中学生の自転車通学実態を新区割に反映する。○広い学区内での低学年生はスクールバス運行。○小学校1～3年生の通学距離は2km以内○中学校自転車通学は4km以内2.隣接市との越境入学取入れ 義務教育である以上近隣する学校教育を受けても良い行政間の調整で改革出来ないか。(県教育委員会→市教育委員会)・・・提案です。
通学・通学路	通学距離		
教育環境	希望する教育		・地域との連携(地域の人材・資源を活かした体験学習)・コミュニティスクールの推進・資産形成に関する教育(株、不動産投資、暗号資産等)・統計学入門教育の導入・子どもたちが安心して学校に通えるよう、地域の人たちと学校関係者で構成されたPJを組成し、新しい学校づくりに向けた取り組みについて定期的に検討する機会を作してほしい。
検討の進め方	その他		
教育環境	希望する教育		・食事 地産・地消で家庭科の授業→地域の高齢者へコミュニケーションを(マスク会食)・SNS時代、ネットリテラシー、選挙に行く年齢までに世の中のことを学ぶ、社会、経済、文化、歴史もタブーなく・子ども達が、赤ちゃん、おじいちゃん、おばあちゃんとふれ合って、「成長することを喜び、安心して将来を楽しみにして成長できる学びの場が学校であってほしいです
地域との関係	その他	連携	
教育環境	希望する教育		・今学校で何を教えるか?→集団生活への対応力→個人の自由と社会(法的)的自由に対する個人を考える事。→学び=道徳基礎学が思考・発想→自分で生きる為の基礎力。・学校は、どうするべきか?→教員の自己管理の徹底で効率のより仕事→教員のレベルUP(人間的に)
教員	質の向上		

大項目	中項目	小項目	自由記述
教育環境	個性に合わせた教育		・学級崩壊などのない健全な学校・1人1人の個性も重んじる教育ができる学校・先生方の負担も減らせるシステムのある学校を願います。
教員	負担軽減		
教員	質の向上		・安全な通学路又は送迎、見守り。・地域同士の話し合い。※先生の質:教え方の工夫、児童を観察する、スキル。
通学・通学路	安心・安全		
地域との関係	その他	連携	
学校給食	無償化		・スクールバス導入 ・給食無償化
通学・通学路	通学手段	スクールバス	
教育環境	その他	行事	・給食を充実させてほしい(スイーツをつけてほしい) ・林間学校・修学旅行の他にも、課外学習込みの旅行の様なものが沢山あったら楽しいと思う。
学校給食	その他		
教育環境	その他		○スクールバスを作る(市民も格安で乗れるようにする)○校則を自分たちで考えて作らせて、「通わなければいけない場所」ではなく「通いたくなる場所」にする
通学・通学路	通学手段	スクールバス	
教育環境	希望する教育		多様性を認められる様な学習に力を入れて欲しい。いじめについて、力を入れて欲しい。
児童生徒	交友関係・いじめ		
教育環境	希望する教育		小・中学校の教育はどんな大人になるのかへの大切な教育の場でもあります。個人の学習能力を向上させる一方、社会人として必要な世の中のルールも教育(本来は親の責任)していく必要があります。少子・高齢化の時代、学校と地域社会(元気な高齢者)との共創空間をうまく活用できればと思います。
地域との関係	その他	連携	
教育環境	希望する教育		道徳をしっかりと学ばせる学校作り いじめのない学校作り
児童生徒	交友関係・いじめ		
学校再編	その他		・学校ごとの人数のかたよりに関して、少ないところにも多いところにもそれぞれメリットがあるため、通学域の拡大をわざわざ行わなくても良いと考える。・小中一貫教育に関して、全ての学校が実施することには反対する。小中一貫の方がキャップがなくなるか、学習状況の管理がしやすいなどのメリットがあるが、人間関係がうまくいかない 子供は固定化した人間関係を9年間耐えることが難しいと考える。
教育環境	小中一貫教育		
教育環境	特色・魅力のある学校		とにかく魅力的な学校づくりを目指してほしいです。公立だからしかたないというのではなく、私立に負けまいの学校にしてほしいです。また偏見かもしれませんが、原市小学校に子どもを通わせていた親として、市内の小学校、中学校に格差があるように思いました。富士見小学校、上尾中学校など設備がいいような気がしました。
教育環境	地域差のない教育		
教育環境	小中一貫教育		・子供達がのびのび、いきいきとした学校である事を前提として、危険にさらされないように防犯対策も強化してほしい。・いじめにあった時の逃げ場小中一貫だと尚更
その他	安心安全な学校		
教育環境	小中一貫教育		・小中一貫教育は長期カリキュラムが計画的に作成出来るので学力アップが期待出来る・友人関係が深くなると思う(追加案)・少子化を解決するための対策として保育園も一緒に考慮する事を検討願います。待機児童の解決・子育てが安心して出来るようになれば出産も増えると思いますし安心して働く事が出来ます
その他			
検討の進め方	アンケート		新たな学校づくりの構想も結構だが、世々られるいじめ事件の根絶、教師の労働環境問題、課外活動(クラス活動)のあり方、教育委員会が現場の事情をきちんとくみとっているかの仕組みの点検等を現状でも教育委員会の=たすべき課題は=していると思われる。突然のアンケートも良いが、予算の有効活用の観点からも、十分検討して欲しい。(大体これだけの内容のアンケートにこんなには部厚い用紙を使って実施することの妥当性は十分吟味されたのでしょうか。=分コスト高はなっている印象があります。)
教育環境	学校のあり方		
教育環境	小中一貫教育		1.文部省(国)の方針かもしれないが、一貫教育には反対。(個性的な教育環境こそ望ましい)2.先生が超多忙というが?ホントウなのか?○休みは昔より多い○生徒数は少ない(昔は50~60人学級)○先生は宿直もした。※昔、中学校の校長だった兄は今だに納得せず!私も同感。
教員	その他		
学校施設	学校開放		・地域への解放と交流を目指す。・地域社会等に貢献できる人づくり。・自からの親のみならず、高齢社会の中核となれる人づくり。
地域との関係	その他	連携	
検討の進め方	その他		・学校の再編を行うのであれば、児童生徒の意向も把握する必要がある。・高齢者(同施設入居者を含む)との交流の機会を増やすべき。
地域との関係	その他	交流	
教育環境	学校のICT環境	連携	・変化するITの社会、最新の教育ができる場はすぐにも必要・安心、安全を開かれた学校というテーマを両立する難しさがあると思う・学校の先生の職場環境、働きやすさも大切、だと思う。・大・小規模どちらでも子どもに基本的に順応し、たくましく育つと思うし、親と学校がそう教育していくべきだと思います。しかし、順応できない子どもに対してどのようなフォローがあるのか、"地域の関わり"、"小中一貫教育"がどのように、よいのか 効果的なのか、私が勉強不足でわかりません。
その他			
通学・通学路	携行品	荷物・環境などの負担	とにかく通学の負担を減らしてあげたい。今と昔では環境が全く違うことを学校再編を考える市の職員や市議にはしっかり体感してから考えてほしい、同じ重さの荷物をしょって片道30分は歩いて(往復分で1時間)それが今はどんなに大変かを知った上で考えてほしい。建物の老きゆう化は理由にならない、他の自治体で市内の小中学校の建物の修繕をいっせいにしている所もある、そもそも小学校は1学年最低1クラス、中学校3クラスという学校もある自治体です。
学校施設	改修・建替え		

大項目	中項目	小項目	自由記述
通学・通学路	安心・安全	安全対策	安全な通学路が増え事故等少なくなったが帰宅時は1人で帰る子供の姿も見られる。小中学校一貫教育導入されれば小さい子と一緒に帰宅することも期待出来るのではないのでしょうか?とにかく安全に自宅へ帰れるよう保護してあげたい。中学生のお兄さんお姉さんも一緒に学校で学べると言うことは小さい子の意志も育ててくれるのでは…ないかと思う。
教育環境	小中一貫教育		
教育環境	小中一貫教育		・小中一貫教育が全ての子供に向いているのかわからないと感じます。・学校統廃合による通学時間も気になります(特に小学生)(母校がなくなるのもさみしいですね)・子供達の為によりよい選択、考えをお願いします。
学校再編	通学距離		
学校再編	通学距離		これからの日本を背負って行く子供達にとって教育(学校)は何よりも必要なものです、しかし建物の耐用年数がきたから統合とか再編とかを考えて通学時間が倍になったりすることは子供達にとって一番良くない事だと思います、ただ学年で1クラスしか生徒がいらない等については近い学校と合せる事も必要と思われる、とにかく学校の問題は子供達の側に立って考える事が一番大事な事だと思います。
学校再編	学校規模		
学校再編	その他		平方小学校は小学生の教育施設だけでなく、地域の文化、防災、交流などの拠点としての役割が、おそらく、他校よりも強いと思う、いろいろな意味で平方地区の中心施設として存続してほしい。地区住民の学校に対する愛着、=的な自負などもある。地域としての「平方」があるかぎり、「平方小」は残す方向で検討してほしい。
学校再編	その他		学校再編は必要かもしれないが現状人数の多い学校はそのまま少ない学校同士で統合するのがよいと思う。(多い学校に統合してしまうと増えてしまうから)
学校再編	その他		学校による人数の差は資料で確認しましたが、統廃合して、「廃」になる学校を作ってほしくない。
学校再編	その他		学校を再編する時には、まず子供たちのサポートを充実させて欲しいと思いました。また、1学年に1クラスしかない学校もあるということを今回のアンケートで初めて知り、上尾市民全体にも知らせたほうが問題を考えるきっかけになると思います。
学校再編	地域拠点		学校とは地域の拠点で有り、児童数の増減でやたらに統廃合はいかがなものでしょうか。それより学校の特色や魅力作りをして児童が楽しく通学出来る様に地域と一体化して行くように行政で推進して下さい。
学校再編	その他		・子どもたちの通学距離が長くなったり、バス通学になったりしないようにして下さい。・市の青少年地区会議は「地域の子どもは地域で育てる」をモットーにしています。「地域」を広げないで下さい。・学校(生徒)は「地域」に見守られて育つと思います。学校を「地域」から取り上げないで下さい。
学校再編	通学距離		再編により通学距離が長くなるので、より安全を確保する為、地域住民や保護者との連携が必要になると思います。
学校再編	通学距離		鴨小、南中校区ですが一時なくなるという話になりとても心配になったのは、通学の距離でした。はたふりをしているも夏の朝から30℃の気温の中まっ赤な顔をして通学している子供達はとても大変そうで心配になりました。異常気象が多いので遠くなるならスクールバスなども考えほしいです。
学校施設	その他		上尾のモデル校は富士見小と聞いております。やはり外観もすばらしい設備も整っております。どうしても、上尾の端っこにある学校はなかなか後回しになり、さみしいです。
学校施設	改修・建替え		キレイで新しい学校がたくさんあると子供も増えて活気が出ると思う。
学校施設	改修・建替え		小学校の見た目の古さをなんとかしてほしい。築年数が古いので仕方がないとはいえ、選挙のときに足をふみ入れるくらいにだけ敷地に入ると昭和の伝統というよりも重たい古〜い空気感があるので苦手で早く出たいと思ってしまいます。子どもたちだけでなく保護者や地域住民や若者をひきつけるためには中身(教育とか)だけでなく外見(校舎)も整えた方がいいと思う。
学校施設	学校開放		今も行われているがしらないけど スポーツ施設が近くの人たちに利用できるのがいい 体育館etc
学校施設	学校開放	放課後利用	○放課後、校庭や一部教室等に解放して(ボランティア等)遊びや勉強の(習い事)できる場があるといいと思います。
学校施設	学校開放	放課後利用	放課後に習い事をしている子供達が多いと思うので学校で、それが出来ること親の送迎が減り、又、子供達にも負担が少ないかなと思います。(学校の先生が教えるのではなく、外部の講師を呼び、場所を提供するという意味です)勉強面だけでなく、スポーツ、芸術面においても、子供達の為に学校が楽しい場所になる事を願います。
学校施設	学校開放	放課後利用	昔の様に、放課後は、地域の人も入れて、ブランコや鉄棒なども使える様にしたら良いと思う。子ども達の遊べる場所がどんどん無くなり。運動は外部でお金を払わないと通えない。公園なのに、ボール遊びをしていると、年寄りに怒鳴れる等があるので。
学校施設	学校開放	放課後利用	自分たちが子供の頃(昭和40年代頃)のように、放課後校庭で自由に遊べるようになるといいんですけどね、事故や事件にもつながりそうで、見守りも難しいというのが現実でしょうか。
学校施設	学校開放	放課後利用	放課後など子供達が野球やサッカーなどもっと自由に遊べる様に開放してほしい、公園など規制がかかっている遊びが限られているのでゲームしかやる事がないのがかわいそうです。(中学生や高校生も含めて)
学校施設	学校開放	放課後利用	放課後の運動場は自由に使用出来ているのか、わかりませんが、子供達ももっと遊べると良いと思いますが昔とは違ってしまうのですね。
学校施設	学校開放	放課後利用	放課後も校庭で遊べるようになればいいと思います。上尾市の公園は、ボール遊びが禁止のところが多く、のびのびとボールを使って遊ぶことができない、学校が楽しいと思えるようになってほしいです。
学校施設	余裕教室活用		実現可能かわかりませんが、再編により空いた教室に専門的な実験設備の充実した場所をつくり市内全校で生徒をバス送迎するなどし利用する。理科的なもののみでなく、英語、IT、文化等年間に各生徒、何回とか不登校生徒、父兄等計画的にできれば…
学校施設	その他		公立校には、資金不足より設備が充分ではないかと思えます。では、運動部が練習する校庭に、校舎から避難するための金具を格納する為の鉄製の蓋がある環境は困ります。校庭で大怪我をしない環境が欲しかったです。中学3年の5月に、校庭で肉離れをしました。(部活動中、顧問指導中)息子は、Jr.オリンピックに出場する選手でした。
学校施設	空調設備等の充実		IT充実 涼しい施設 緑の多い庭、防音の音楽室
学校施設	その他		他の自治体が視察に上尾市に来るような、素晴らしい学校をつくって下さい
学校施設	その他		何年前かに建設された富士見小学校の開放的な環境は、その後学力や関係作りなどに変化があったのでしょうか?他の学校に水平展開する予定はあるのでしょうか?
学校施設	学校開放	防犯対策	地域住民が休日に学校を有効的に利用できるのは、良い事だと思うけど、まずは、一番に利用する子どもたちの安全は、一番に考えてほしい。公共施設との複合化によって、普段接する事のない人との係わりを持てるかもしれないが、不審者も気軽に入ってしまう事が心配。

大項目	中項目	小項目	自由記述
教育環境	学校のあり方		子供達は今、コロナ禍や、いじめ、虐待、戦争等暗いニュースが多く夢や希望を持てなくなっているのでは気がかりです。学校は学業はもちろんですが安全、安心で楽しく過ごせる場所であってほしいです。学校でのいじめや家庭での虐待に対してもそんな時、一人でも愛情を持って聞いてくれる大人がいれば少し救われるのではないかと思います。待機児童や放課後いつでも気軽に出入り出来る地域の人達で作る施設があればと思います。
教育環境	通学区	見直し	今は知らないが大谷小当時は危険な通学路だったし 近くに富士見小があるのに あえて遠くの大谷小になったのは、疑問であった、学校が終わったあと また 学校で遊ぶには遠すぎた。本来、学校は円の中心とすべき場所にあるといいと思う。(川在住)
教育環境	通学区	見直し	小学校の児童が中学に上がる時に、別々にならない学区編成をしてほしいと思います。
教育環境	通学区	見直し	自宅が桶川市に近いので桶川市の小学校に通えるなど周りの市とも交流できるとよいと思う 藤波3丁目は大石小より大石北小の方が近いし安全なためかえた方がよいと思いました。
教育環境	少人数学級		学校の規模を平均化するよりも、学級の定数を20人程度に減らし、教員の目が届きやすくする必要がある。クラスの児童・生徒数が少なくなれば、事務的な業務も減るので。大人数での学習が効果的な教科、内容なら学級をあわせた合同学習や、上下の学年での大きな集団を作るなど、工夫できる。
教育環境	学校規模		小学校の内は、学級数にこだわる必要はないと思います。運動会や、学校行事な、二校合同でやればよいと思います。練習は、なん回か合同で、やればよい中学校になると、クラブ活動が、本格的になりますから、クラスの大きい学校が、必要です。
教育環境	学校規模		子供は成人し学校生活は30年以上前になるので小中学校時代とは状況がかなり変化していると思うのでよくわかりませんでした、孫、4人も小学校を卒業して中学2年が2人おりますが1クラス学年はやはり弊害があると思います。
教育環境	学校規模		・小規模と大規模校の格差については小さくしていく取り組みが良いと思う。⇒大人数だから〇〇の経験ができた、小規模の学校だから〇〇の経験ができなかったかとは良くない(例:行事の規模、学習環境の実践性など)
教育環境	少人数学級		現在の小学校に於いて、授業を進めるのが、困難という状況があると聞きます。小学校に入学したばかりの1年生は、まず学校という所に慣れるまでが大変。きめ細かい指導ができるように、1クラス30名までにして、しっかりとサポートできるようにした方がと思う。先生にとっても指導しやすいいのではないかと思います。
教育環境	通学区	学校の自由選択	SNS問題いじめのない通いやすい学校 一度不登校になってもやり直せる学校が別にあるといいと思います
教育環境	通学区	学校の自由選択	教育サービスの提供に合わせてサービスを受ける側(生徒、親)の選択肢(学校を選ぶ、転校など)の充実も、お願いしたい。
教育環境	学校のICT環境		上尾市も少子化に本気で取り組む必要があることが理解出来ました。市は自然も多く、学びには適した地域ですからその魅力を活かした学校づくりが適していると思います。学習面ではぜひ、インターネットやYou Tubeを活用する事を子供達に伝えることです。教育にお金はそれほどいいません。勉強と遊びの場の提供、その為の安心安全な地域づくりをお願いします。
教育環境	学校のICT環境		児童の安全に配慮、通信環境のすぐれた学校づくりを期待します。
教育環境	学校のICT環境		リモート必須
教育環境	学校のICT環境		オンライン授業を活用して登校拒否を無くす。障害のある子と一緒に学ぶ。
教育環境	学校のあり方		古い考え方ではなく、新しい考えも取り入れる。
教育環境	学校のあり方		施設や、周辺設備を新しくするだけでなく、多様化した、今の世の中に柔軟に対応して、考えていってくれるような、教育、学校であってほしいです。
教育環境	学校のあり方		新しい学校づくりに関係なく子供達が楽しく、元気に充実した日々を過ごしその中で人間性にあふれた頑張る力、おもしろい力…等々が身につけられる様な環境
教育環境	学校のあり方		子供達が自分の性格を發揮し楽しく伸び伸びと勉強や学校行事に取り組んで行けて、いじめや不登校の無い世の中になって欲しいと思う
教育環境	学校のあり方		小学校、中学校生活が子供の将来を考えた時に、大人になった時に、学びの場所があらゆるものに役立つような、=であったりコミュニティであったりの基礎と=ような場所にしてもらいたいです。
教育環境	学校のあり方		学校という資源を住民と生涯関わる場となしてほしい。
教育環境	学校のあり方		小・中学校は勉学の基礎を学ぶ場であると共に同級生、他学年との交流を図り、社会性を育む場であるとも思っています。現在コロナ禍である為、生徒が交流をする機会に大幅に減ったかと感じます。その中でいかに自分達の意見を交わし合ったり、共に課題を見つけ達成し合う交流の場を設けることが大切だと思います。具体的な提案は思いつかず申し訳ありませんが、参考になれば幸いです。
教育環境	学校のあり方		〇一人一人がのびのびと個性を生かせる学校〇地域の人々を巻き込んでいじめのない明るい学校に。
教育環境	学校のあり方		〇生徒一人一人の学習、成長、夢をのびせよう!〇学校生活を卒業する時期に何かを個人で(得意分野)発見できると良い。〇(家族・生徒・先生方)思い出作りも大切です。皆んなで参加できるスポーツサッカー盛り上がりました。〇学校給食は、どの時代も子供達が楽しい時間。
教育環境	学校のあり方		多様性が尊重される環境になってきているが、その言葉に惑わされず学校は常に弱い立場の者の味方である場所であって欲しいと思っている。
教育環境	学校のあり方		学校は学力的な学びの場であると同時に子どもの社会性の学びの場である。自分と異なる考え方の人が存在することを学び、それを必ずしも受け入れる必要はないが、どのように共同生活をするべきかを考える機会を得られる場であると考え。
教育環境	学校のあり方		子供達には未来があります。上尾で育ってよかったと思えるような学校にしてほしいと思います。学校の歴史は大切にしたいと思います。新しいことも大事ですが、私達が今まで育ってきた環境をうまくプラスにできる学校づくりをしてほしいです。
教育環境	学校のあり方		・子供の能力を發揮できるように励む・いじめを無くす。・誰でも楽しく勉強できる場になる・お互いに助け合う、尊重できるようにする。
教育環境	学校のあり方		友と共に学び習う初めての場の小学校はとても大切な所、教えてもらえる嬉しさ分かることの楽しさを日常たくさん体験できる、色々な友達を知るそしてその中の自分を知ること等々社会の始まりがここに有るように思う。些細なこともここでは全体の一部として大事にとらえることの出来る子供たち、学校はその子たちの自身の社会となれたら良いと思う。
教育環境	学校のあり方		・塾に通わなくても希望の学校に進学できる体制づくり。・多様な人材が活躍できる環境作りを目指している世の中で個性を活かし、のびのび育ってける学校

大項目	中項目	小項目	自由記述
教育環境	学校のあり方		子どもたちのプライバシー、アイデンティティ、安全が守られることがまず一番だと思う。それが守られた上で、学び方、考え方、等が自由に選択でき尊重されるような学校づくりを目指していけたら良いと思う。
教育環境	小中一貫教育		小・中学校で学ぶことはその後の人間形成において最も大切なことです。この意味からも小中一貫教育の大切さが叫ばれている所以であると思います。児童、生徒本人、保護者、学校関係者、さらには有識者と呼ばれる専門家の皆さんを含め時間をかけてじっくり検討されることを期待しています。
教育環境	学校のあり方		子ども達が“楽しい”“やってみたい”“もっと知りたい”など探求心や好奇心がかきたえられるような学校だとよいですね。
教育環境	学校のあり方		格差社会をなくすための原点が学校であると考えられる。塾やスポーツなどの学ぶ機会がない子供達や幅広い年齢の人達が足を運べるように用けていく事が望まれる。
教育環境	学校のあり方		・小学校が中学校の下部組織のようにならないようにしてもらいたい。・子供の養育は親が担うべきなので、学校が持つ役割が大きくなりすぎないようにしてもらいたい。
教育環境	学校のあり方		最近の先生方はとにかく、お忙しいで大変ですね。教育の原点とは、どんなものなのでしょう。勉強、体作りは勿論、…何が正しくて何が悪いを考えるかがしっかりとついていければ、人に迷惑をかけない。人を思いやる事が出来る人間に成ると思います。今の世の中納得のいかない出来事が多くあります。これは私だけ思っている事でしょうか。
教育環境	学校のあり方		朝起きて、最初に思う事は「早く学校に行きたい」と思える学校である事だと思います「行きたくない」と考えたらもう、その学校はアウトです。大きくても小さくてもそれは同じです
教育環境	通学区	学校の自由選択	学区選択にもう少し幅を持たせることはできないのか。
教育環境	通学区	学校の自由選択	・どこの小学校、中学校でも選べたら良い、と思います人気のある学校は増えても良いのでは、逆もありますが、それで良いと思います。
教育環境	通学区	学校の自由選択	・小さい学校で、9年間の人間関係は、カーストの上位にいる人は、楽しい学校生活になるが、そうでない者には、普通ならまだいいが、辛い9年になってしまう者もいる・学校をただ、地域のエリアだけで分けるのではなく選択できればいいと思う
教育環境	希望する教育	英語教育	国際社会と進歩し続けており、英語を話せる児童が増える事を望みます。
教育環境	希望する教育		・文科省の方針で学校を再編するのは仕方ないと思うが次代を任う子供達をどう市として育てていくか、教育の内容や進学、実学など、将来を見据えた、就労のあり方を示すことも必要では。新しい学校を作るのではなく、新たな人材をどう地域で育成していくかではないか。
教育環境	希望する教育		新しいものよりは、伝統を教えるべきではないでしょうか？
教育環境	希望する教育		挨拶が出来る、子供になるように!!
教育環境	その他		我が子は開智学園総合部で12年間お世話になりました。4・4・4制や異学年学級も通じて得られた経験は心身の基盤を育ててくれたと思っています。
教育環境	希望する教育		登下校時の大人の見守り方は、子供達に車は絶対止まるものだという甘い判断を植え付けてはいないだろうか?自分で判断する習慣が、必要だと私は思います。
教育環境	希望する教育		教師の裁量できっと自由に教育できる学校であってほしい
教育環境	希望する教育		今回の計画の趣旨とは直接関係はないが、教育のソフト面での刷新を検討してほしい。文科省の意向にそむくことは難しいとは思いますが、徳育にも力を入れてほしい。
教育環境	希望する教育		基本・規則を守り、個人を尊重する教育を願いたい。
教育環境	希望する教育		生徒たちみんなで問題を解決する。生徒が主役
教育環境	希望する教育		健康や精神面で負けない子供達に育つ環境を望みます。
教育環境	希望する教育		子供の成長への協助としての義務教育か、子供達の統合性協調教育かと考えた場合子供達の個の成長を主力を注ぎたいと思います。
教育環境	希望する教育		①自主性を育てる+創造力②自分の意見や考え方を述べるができるように。③身美(善悪の区別など)④学習障害児への理解(教師に対して。)
教育環境	希望する教育		今の子は勉強ばかりで体を動かして、体作りも必要だと思います。
教育環境	希望する教育		決められたものを与えるだけではなく、子どもたち自から考えて、選択肢が多いと、将来にもつながってくると思う。
教育環境	希望する教育		小中学校でもIT化が進んでいると思いますが、PCに関する勉強だけではなく、ネットリテラシーについても学ぶ機会があるとよいと思います。
教育環境	希望する教育		勉強だけではなく道徳心が築かれて行かれるように導いて頂きたいです。
教育環境	希望する教育		ただ先生の教えを聞きだけでなく、生徒自身に考えさせ。研究したり発表させたり、受け身ではなく、自分から行動のできる人に育ってくれるような学校になったいと思います。
教育環境	希望する教育		日本の国を誇りに思える子供を教育できる場にしてほしい
教育環境	希望する教育		・小学生(1、2年生)の内から、税金について、学んだ方がイイかと思う、何に使われているのかとか。・小学生(1、2年生)の内から、政治について学んだ方がイイかと思う、自分たちがどれだけの事のできることか選挙の1票の大切な事とか。市役所の職員の仕事とか、職員の人も小学生達に触れ合いがあってもイイかと思う、でも忙しいですかね。
教育環境	希望する教育		道徳教育をしっかりとやってほしい。
教育環境	希望する教育		山や海での教育も必要だと考えます。(理由)足、腰や体力的に弱体化してる子供達が多いから、家でゲーム等をしてる子供が多い為。
教育環境	希望する教育		安全第一ネット社会に巻き込まれないような教育
教育環境	希望する教育		ディベートをふやすこと(自分の考えを話す他の人の考えを聞く、学ぶ)ただ単に学習するのではなく。
教育環境	希望する教育		今後の教育方針として、より実践的な授業を行ない、社会通念を身につける教育を行って欲しいと願います。コミュニケーション能力や問題解決能力の向上、児童や生徒が、しっかりと将来を見据えて行動する事、汗を流す事の導き等、指動して欲しいと思います。市内の学校を巣立ち、成人した後、上尾市に戻り起業や地元企業に就職し市内に生産性の高い好循環が出来る事を願っております。
教育環境	希望する教育		画一化した人間でなく、個性をもっと大切にしたいです。小さい時からあなたはどう思うのといつもきいていき、自分の意見が言える人になってもらいたい。人と話しをすること、コミュニケーション能力をしっかりと小さい時から少しずつ身につけていって欲しいと思います。先生は大変ですが、10人十色、皆が違っていい人になって欲しいです。
教育環境	希望する教育	英語教育	国際社会に向けて、英会話を小学生低学年から始めた方が良いと思います。

大項目	中項目	小項目	自由記述
教育環境	希望する教育		子どもたちができる範囲で学校運営に参加し、学校生活にそういう楽しみを見つけれられたら、子どもたち自身も受け身ばかりにならず、考える、という事ができるようになるのではないかと思います。ただしこういうことができるモデル生徒みたいな子が必要であるとは思いますが、皆を先導できるグループでも前向きかなと思います、自分たちの事を自分たちで考えて決められる子に皆に育って欲しいです。
教育環境	希望する教育		教育も必要、スポーツ、運動、体力＝、子供によって応じた学習、急ぐ事はないと思います、思い遣りのある人に。
教育環境	希望する教育		明るく素直な人間に優しく、のびのびとした学習
教育環境	希望する教育	道徳教育	子供たちが心と体の一番成長する小・中学校で、学びと先生、友達との関係を深めていってほしいです。道徳の教育に力を入れて、他者に感謝思いやりのある子供を家庭を学校で育てていってほしいと思っています。何んでもすぐに結果は出ないものと考えて修正しながら、良い方向に時代に合った学校づくりを期待しています。「正解は一つではないので」
教育環境	希望する教育		小学校での学習、中学校での学習の自身、個性、特技を自分の物に出来る様指導してほしい。
教育環境	希望する教育		グローバル世界に対応出来る教育を(ネット、英語教育等)
教育環境	希望する教育		しっかりほめて、しっかりしかれる教育を弱い子をしっかりフォロー、指導できる教育を望みます
教育環境	希望する教育		自然に触れる機会を増やして欲しい
教育環境	希望する教育		私の子供達は、30代前半です、その頃は、やっとな、ピッチやガラケイの時代、あれから、20年たち、赤ちゃんの時から、スマホをさわり、テレビに子守をさせるのではなく、スマホでアンパンマンを見せている親子さんを知りました。SNSもさかん。ユーチューブも見たり、やったり。大人がつくった社会です。子供たちを責めるのではなく、人間として、正しい道を教えてほしい。「今の子どもたちは!!」と非難するの、子供からしたら、おかしな違い。外国人の方達も増え、今こそ、日本の文化を伝えてほしい。道徳の授業をしっかり教えてほしい。
教育環境	希望する教育		自主的に考え、発言出来る様な児童生徒になってほしいと思う。
教育環境	希望する教育		学校の勉強だけでなく、子供達の夢に対する授業、(将来なりたい職業に対する勉強の仕方)を学べる学校づくりを進めたらと思います。
教育環境	希望する教育		1.母校意識の向上づくり2.人間力の向上及び協生づくり。3.少子化の中、兄弟(小1～中3)のような環境づくり。
教育環境	希望する教育		子供たちが学ぶ場としての原点にたちかえって、考えることが重要です。
教育環境	希望する教育		子供たちに、週1回1時間教室内で、各自自由に使えることにしてはどうでしょうか。自分で考え、有効に使えるようになれば受身ではなく自ら進んで行なうことができるようになると思います。回数、時間は状況を見て変更してもよいです。担任は、見守るのみで声かけはしません(制約、約束は決める)3学期末に自由時間体験の感想(アンケートなど)でまた今後のことを検討してほしいと思います。(勉強、運動、絵を書く、本(マンガ)を読むおしゃべり、居眠り、考え事をする、何もしない…)
教育環境	希望する教育		子供たちに自立を促す取り組みを段階的にプログラミングするというのは如何でしょうか?
教育環境	希望する教育		技術を身につけるべき学校がよい
教育環境	希望する教育		多様性について学んでほしい。
教育環境	希望する教育		さいたま市立つばさ小学校のような吹奏楽に力を入れている学校が上尾市にもできると嬉しいです。
教育環境	その他		中学校における部活動の見直し。一部の学校において、熱心な指導をしている教師がいますが、休みもなく練習づけにするのはおかしいと思います。現況は知りませんが、スポーツ刈(ぼうず頭)は管理教育の象徴のようで見苦しい。
教育環境	希望する教育		多くの小中学生は学校を卒業後、高校、大学を経て就職をすると思うが、小中学生のうちから、大学教授を招いた授業を開講したりして、学問に打ち込んで来た知識人との対話の場を設けてほしい。早めにゴールを見ておけば逆算が出来る。大学へ行くものは、いずれ自分の選んだ専門分野で研究する構図が描けるし、就職を選ぶものも人生を通しての学び方をきちんと教わる事が出来る。
教育環境	小中一貫教育		小中一貫となっても、理由により変更(転校出ると)良い。
教育環境	小中一貫教育		大人ですら新環境に馴染むのは大変だから、子供はなおさらである。しかし、その解消のために小中一貫教育の実施というのは適切ではない。そうするなら飛び級制度を設けた方がよい。子供たちのためを思うなら自分のペースで歩ませるべきであり大人の教育事情を押しつける対象にしてはならない。
教育環境	その他		中、高一貫教育を検討してはいかかでしょうか?全国的に、公立、私立を問わず中高一貫で学業、スポーツに成果を上げている学校が数多く存在している。(県立と市立の壁を乗り越えて欲しい)例えば上尾高を2分割して中学受験から実施する等。
教育環境	小中一貫教育		固定的な人間関係が9年間変わらず続いてしまうのは誰においてもメリットはないと思う。
教育環境	小中一貫教育		6年間小学校で会った友達がそのまま同じクラスになる可能性が高く、中学校では知らない子と知り合う目新しさを経験させたいと思いました。
教育環境	小中一貫教育		私は中学から一貫教育を受けました、上下関係の指導を受けなくても自然と空気をよんでもう本当に青春時代をいい意味で良かったと思います75才です
教育環境	小中一貫教育		小中一貫教育の推進します。
教育環境	小中一貫教育		ずっと小、中を6.3でできましたが義務教育なら9年続けてても良かったとは思っています。時代的に生徒数の違い、場所の問題などありましたから。現在は子供の数もへり教室、もしくは場所の確保も考えることが出来ます。ただいろいろな意味で苦しい9年間では困るので、長い期間でのメリットをしっかり練り上げて、理想ですが、実施できればとてもすばらしいと思います。
教育環境	小中一貫教育		小中一貫教育によって施設の充実・効率化が可能に
教育環境	小中一貫教育		生徒指導の充実、学力の向上のためには小中一貫教育もよいのかもしれないが、小学校卒業、中学校入学という行事はしっかりと行うべきだと思う。また9年間、同じ場所に通うのではなく、小学校、中学校は別々の場所に設置した方が子どもたちの生活にメリハリがつくのではないかとと思う。
教育環境	小中一貫教育		子供が少なくなる中幼稚園から中学までの学校があったらと思いました。
教育環境	小中一貫教育		小中一貫教育の中身について、理解が不足しているため、具体的な事がわからないうちに、必要、不要を考えられない。現在の小学、中学をたまたまいっしょにして新しい学校づくりというのはまちがいだと思う
教育環境	小中一貫教育		小、中学が一貫教育によって人格育成に大きく影響ある。学問のみでなく人間としての礎がつくられる。

大項目	中項目	小項目	自由記述
教育環境	小中一貫教育		「中1ギャップ」への配慮で、子ども達の新しい環境への順応性を防ぐことにならないかが心配です。小一中より中一高の方が、より、周りの環境が変わる人が多いと思うので、変化に慣れさせることも大事なのではないか。教員目線でも、一貫は「コストが悪い」です。
教育環境	小中一貫教育		小中一貫の教育は理想だと思いますが、私自身は小規模校の小学校から中規模校の中学校となりクラスの半分以上は、新しい友達でした。高校、大学と常に新しい環境に対応していくには こういう状況も、必要なのかなは思います。
教育環境	小中一貫教育		他市町村からの転校生生徒が学力格差が出る事がないように本市のみの小中一貫教育には問題が生じないのか全体的(全国的)なご検討をお願いします。
教育環境	個性に合わせた教育		・子供達1人1人の特性を生かした教育指導がなされればよいと思う。・受験地ゴクでは心身共に負担を抱え＝が育たなくなるのを恐れる
教育環境	個性に合わせた教育		一人一人の子どもが持っている個性を十分に伸ばして育てて行ける場所として機能できる学校であってほしいです。
教育環境	個性に合わせた教育		子供達の個性を伸ばしていけるような時間を増やしていければ良いと思う、(好きな科目を選べる時間を作る)
教育環境	個性に合わせた教育		もはや勉強重視の教育や友達作りといった者の教育ではなく個性を伸ばすための自信の持たせ方や自由な発想等個々の持つ能力を引き出す教育に変化させたほうが良いと思います。
教育環境	個性に合わせた教育		1ヶ月に1～2回子供達が好きな事をやる時間を作る。本人の得意能力を伸ばす。(勉強する、運動、パソコン、歌、絵、等々)
教育環境	個性に合わせた教育		・少子化は現実として立ちだかる。学校、クラスをを縮小し、深く広い教育たるものが進められて行けば、子供達の才能、能力をより引き出せていけるのではないだろうか。所謂個別的教育。反面集団的である教員要素も必要な訳だが、個と個を集めて統合して行く
教育環境	特色・魅力のある学校		各学校で特色を出した教育をしてほしい、一律教育方法には反対します。
教育環境	個性に合わせた教育		世界に通用する子供達の育成にむけて、横ならび一線の教育ではなく、飛び級実施等の競争原理に基づいた学校づくりをお願いしたい。
教育環境	個性に合わせた教育		昨今の社会、ジェンダフリーな表現や、考え方など、教育番組やアニメなどにも反映しているように思えます。様々なことに影響されやすい年頃なので、1人1人に応じた、生徒の変化をすぐキャッチできる環境づくり、サポートする場所との連携も必要と思います。
教育環境	個性に合わせた教育		・コロナにより教育環境が変化した様に 今後増々変化する可能性がある。・小、中の原点は、対再教育にありレベルによって行うことができずすべてまいる事々望んでくない
教育環境	特色・魅力のある学校		現在は、コロナ禍の為、各々が大変な思いをしています。これから日本を背負って行く子供さん方には、「上尾市の学校を卒業して良かった」と言われる様な何か一つ一つの学校で特徴を持った学校を作っていただきたいと思っています。
教育環境	個性に合わせた教育		勉強・スポーツの得意な事の長所を伸ばせる学校であって欲しい。
教育環境	少人数学級		子どもを一人一人をじっくり見て、その子にふさわしい教育がこれからは必要と思われる。一人の先生が見ることのできる子供の人数は少なければ、少ないほどよいと思う。諸外国のような1学級20人～25人程度の少人数学級をぜひ実現してほしい。
教育環境	その他	行事	週休2日制になって以降、授業日数が減った為に、子供達が楽しみにしていた、写生会かた大会等の行事が削減されました、授業時間を確保する為には止むを得ないがそういった楽しい行事もあっても良いのではないのでしょうか。
教育環境	その他	行事	現在、幼稚園に通っていますが、入学前親子で気軽に参加できるような小学校での催し物があったら、嬉しいです。入学前から小学校を身近に感じられたら良いなと思いました。
教育環境	その他	行事	コロナ前の行事が出来れば良いと思います。
教育環境	地域差のない教育		今、子供の数も減少し、世帯によって教育の質・量が全く違う。一時義務教育の質もずい分と低下したことが、教育の格差につながっていると思う、誰もが平等に受けたい教育を受けられることで、子供全体の教養レベルも引き上げられるのではないかと、教育に貧富の差が影響しないことが一番ではないだろうか。また、詰め込みばかりで、追いつかない子供をひろい上げていく仕組みも重要だと思う。賛否両論があるだろうけれども、土曜日の午前中の授業を復活されることで授業数の確保と先生方の時間の確保になるのでは無いだろうか。
教育環境	希望する教育		通常の授業だけで理解できなかった子供へのフォローができる学校ができると良いと思う。(クラスわけとかにすると、落ちこぼれと目立つので希望者に個別指導とかが出来ると良いと思う。※先生の負担増が問題となると思うので、無理の無いようにで…
教育環境	その他		今後の日本は人口も減少し、ますます少子化が進むことはわかってきた、国を支えるのは国民、でもヨーロッパ北欧の国々は埼玉県民位の人口でも立派に国として成り立っている、子供達に十分な教育の機会を与えてきた結果といわれている、先進国の中でも現在の日本は教育にかけては後進国並、国を支えていく大切な子供達に平等で手厚い支援をして欲しい。上尾式とか独自の教育方針を打ち出してもいいのではと思う。
教育環境	個性に合わせた教育		伸びる子供は飛び級ができる制度置いた子供には、より丁寧な学習指導と生活科学の実学の導入
教育環境	その他		小中一貫教育は私学で実施すれば良いと思います、小・中教育は知識、体力、人間性などについて多様性を育むところと考えます。親の目標、受験一辺倒なら、そのような私学へ。私は教育は最も大切と思う。小一大学までは公の機関は無料、お金がある家庭は私学へ。教育無料では少子化は起らない。国の予算の選択・集中で可能です(現在は八方美人的な予算使用です)。
教育環境	地域差のない教育		平準化された上尾市としての小学校中学校であってほしい。競争ではなく。優秀な人間づくりだけをねらうのではなく皆仲良く育つ環境づくり。
教育環境	地域差のない教育		学校教育のありかたについて少子化の今こそ地域の皆様で考える時です。又、学校教育は全ての児童が平等の教育を受けることを基本とすべきです。モデル校を創る事無く全ての児童が同様の教育を受けるべきと考えます。
教育環境	地域差のない教育		どの子供たちにも平等に教育がつけられ、将来に希望の持てる、教育環境の整備と教育方針の充実を目指して欲しい。
教育環境	地域差のない教育		昭和、平成、令和と時代が変わっている時代で時代にあった学校づくりを目指して下さい 上尾市は都心と田舎があるので平等な学区が必要と思います。
教育環境	その他		環境をより一層よくしていく必要がある。
教育環境	その他		今までの事を生かして、しっかり教育してほしい
教育環境	希望する教育		哲学を基本として人間性を柱としてそれぞれ学科教育にしてもらいたい。<すべての先生がまず哲学を学ぶ>
教育環境	希望する教育		学習塾に行かなくても、十分な学力を身につけられる環境を整えてほしい。

大項目	中項目	小項目	自由記述
教育環境	学校のあり方		学校の業務内容を見直し、出きる事、出さない事など仕分けして見ては。
教育環境	学校のあり方		子供たち、先生方がどちらも無理しないでよいそんな学校を目指すべきだと思う。
教育環境	少人数学級		1クラスあたりの人数が多すぎる。小1、中1だけでなく、全学年で、30人以下学級を実施していただきたい。先生方が子供一人一人に目を向ける時間の確保もそうだが、先生も子供も、心身の余裕ができることが大切と思う。土曜授業が無くなって20年たつが、その分、楽しい行事も無くなったり減ったり、「地域をまきこんだ再編」も大切だが、まずは、先生と子供達が安心して落ちついて、勉強や行事にとりくめる環境の構築が先決と思う。
教育環境	新しい学校づくり		・まず、学校は学びの場であるから、各教科目の学習を充実させ。子ども達が生き生きと学べる学校にしていきたい。さらに、総合的な学習をどう充実させ、活用していくのか、工夫、研究を重ね、今後の学校づくりに、生かしていただきたい。
教育環境	新しい学校づくり		・環境づくり・教員が生徒1人1人と向き合う・学校と地域住民が協力し合う
教育環境	特色・魅力のある学校		それぞれの学校の特色有る自由な校風作り。
教育環境	新しい学校づくり		この30年を経て思うのは公立校の悪は競争が無いこと。減少する日本国民を世界で戦える少数精鋭の人材として育てるにはどうすべきか考えると不自然で環境改善が必須であることに行き着く。*「基本的な考え」小中学校を今の半分以上に減らし一貫校にする。*「市立化」し選択性にする。(生徒が行きたい学校を定期的に選ぶ)学校は独自の理念を打ち出し実行することで学校間の競争を生み出す。魅力ない学校は、必然的に淘汰される。*「環境作り」設備や通学方法などの問題は、後からいくらでも方法を考えられる。民間企業の強み
教育環境	新しい学校づくり		義務教育の必須条件を具備しつつ、最大限の他と違う特色を出す、上尾市の小中学校における他の自治体にはない「only one」の追求。
教育環境	通学区	見直し	人数で区域を決めたのか、学校まで極端に遠い子供の通学をみるとかわいそう。なん年かに1度区域を見直す必要、境目に住む方はどちらの区域になるかの心配より、全体の区域を見直し対象にしてほしい。子供の人数(転居等)は極端に変動するものではない気がする。出生届でだいたい人数が分かれば、全体区域の見直す時期が予想できるのでは…。
教育環境	小中一貫教育		だんだん少なくなっていく子供達は、国の宝です。小、中一貫校としたら、私立のようにならないか懸念はあると思う。徐々にやっていくのは、時間ありませんか。市民はそんなに急いでないですよ。
教育環境	小中一貫教育		よくわかりませんが、小中一貫の前に学校として取り組むべき=があるように思えます、コロナでも大変なので、システムを=ると、負担が大きいのでは?ただし小中一貫が悪いという意味ではないのですが。
教育環境	小中一貫教育		・自分達でこの学校ならと選んだのが小中一貫なら、良いかと思えます。ここならと子どもも頑張れる気がします。ただ、この学区は、この学校となる小中一貫よくわかりません。
教育環境	小中一貫教育		教育(教師)である金森先生の文献を是非皆々様、お子様も含めて読んで頂きたい。教育の原点がそこに有り、これからの学校の有り方が見えると存じます。結果として、「小中一貫教育」の取り組みポイントになると教えてくれていると考えます。現代社会教育に関して、子供達を心豊かな精神の育成につながる教育と考えます。
教育環境	学校規模		自分自身は少人数の学校も多い学校も経験しているが、それぞれ良さがあるのでそこまで均一にしていっていいと感じない。ただ、子供がまだ小さく現在の実際の学校の様子は知らないの、色々問題が出ていたり、今通っている子達、親たちが改善を求める声が多いのなら変えていく必要があると思う。
教育環境	新しい学校づくり		当の児童・生徒に困り感があり、変えてほしいという声が一定数あるならば、制度を変えてもよいと思います。また、後々今のままだと困ってしまう、と子どもたちが感じているならどんどん変えた方がいいと思います。
教育環境	小中一貫教育		私立の学校では、一貫教育がとても多くなっていますが、公立の学校では、先生達も大変になると思いますので、いろいろと検討して始めて頂きたいと思えます。子供達には、良い環境で学べることを願います。
教育環境	学校のあり方		たて横のつながりがなく楽しく学校へ行く感じになってほしい。
教育環境	学校のあり方		子供達が安全に通える楽しい学校いじめのない。
教育環境	学校のあり方		子供たちが自由に楽しく過ごせる学校(いじめなく、先生のえこひいきもなく)。
教育環境	その他	行事	学校行事は思い出作りに大切であり、その事を通して心身共に成長して行くと思うので学力向上のためだけではなく、居心地の良い学校づくりを目指して頂きたいです。
教育環境	その他	行事	子供たちのために、分かりやすい授業、楽しい教室、わくわくする様な学校行事をお願いします。
教育環境	学校のあり方		子供たちが学びやすい環境整備を優先してもらいたいです。
教育環境	学校のあり方		子供達の目線で子供達の実践により子供達が作り上げて行く未来発想の学校。
教育環境	新しい学校づくり		子供たちがさまざまな体験を通して、興味関心を見つけ、クラスや部活他学校との関わりの中などでコミュニケーションを学び交友関係を築き、一人で悩んだりかかえこまないような、学校づくりを望みます。
教育環境	小中一貫教育		小中一貫教育になる事によって人間関係で悩む子どもが増える可能性があると思います。学校側がより子ども達の変化に注視していく必要だと思います。
教育環境	学校のあり方		すべての子供達が仲良く、楽しく勉強が出来る環境にする事
教育環境	学校のあり方		詰め込まれたカリキュラムではなく、のびのびとした楽しい学びの場であって欲しい。
教育環境	通学区	見直し	原市地区は、一部区域を除き、中学校2校小学校4校でまとまっていた。尾山台小のみ児童数が少ないので、通学区の再編と、VR尾山台団地の入居者募集方法の見直し等で児童数を確保すること。子育て世代に魅力ある街造りを推進し流入人口の確保につとめる
教員	負担軽減		これまでの学校教育は所属の先生が行ってきたが社会が多様化してきた今日では所属の先生以外の人(外部指導員?)を採用して学校活動の一部を依頼してもよいのではないかと。例えば部活動の指導を外部指導員にお願いすることで子供たちは専門的な知識を身につけたりまた、所属の先生の負担軽減にもつながると思う。
教員	人数		教員の仕事量の多さは、子どもたちにとってマイナスであり、軽減することが急務であると思います、そのためにも教員の人数を増やし、一人一人が担う仕事の量を減らしていくことが必要です、教員配置のシステムを変えていくようにできればいいのですが…小学校の専科のすすめ。中学校では、生徒数で教員数を決める場合、教科時数と教科担任数のバランスが崩れ、教科によっては負担が重くなる場合があります、教科時数で教員数を決められる選択肢も作ってほしいです、教育が楽しく仕事ができる環境が子どもたちにとって一番だと思います。
教員	人数		クラス担任の人数を増やし、中学校でも、課外授業等で、学習面の遅れを取り戻し、先生とのコミュニケーションを図り、一人一人の生徒の学習面での向上を目指してほしい。

大項目	中項目	小項目	自由記述
教員	人数		教員をふやす事です!先生達にゆとりが出来る事が、子供との関係が充実すると思います。子供が好きで小学校の先生を選んだ人達が子供の成長に共なってくれるのですから、先生達が働きやすい職場である事を願います。どんな職場でも、人です。特に学校という職場は人です。
教員	質の向上		まずは、教員の再教育が必要です。一般常識を教える事から。老人介護など2年間手伝いをさせてから、学校教育へ行かす(先生として)
教員	質の向上		指導者の育成(時間外は残業とか考えている先生は少ない)部活動とか!・指導者の考えが変わらなければならぬにも変わらない・今はサラリーマン化している。
教員	質の向上		先生の人間力UP 先生と家庭のコミュニケーション力UP
教員	人数		先生のアシスタントではなく、子供をフォローする先生が多くいると良いと思います。
教員	質の向上		やる気のある先生が一番大事です。
教員	質の向上		教員の質向上のため、環境改善や新任の先生のサポート(臨時採用の教員も含めて)子供の新しい学校づくりは、子供の環境を整えること、それは、良い教員を1人でも育てることだと思います。
教員	質の向上		単なる知識ならば人生いつでも得ることができるが、より豊かな人間になるためには学習することの楽しさをサポートできるような良質な教員を確保してほしい。テストで高得点をとる為の勉強はさせないでほしい(教員の良否は子供にさせるべき)
教員	質の向上		小中学校の教育で一番大事なのは友達や先生方との関わりを通じて、思いやりや学ぶ姿勢を養うことだと思います。小中一貫や学校数を減らすことで、子供達や保護者の方々に負担を感じてしまうことがあると思いますが、それ以上に教師や教育の質の向上、人間関係を通じて学び得ることが多いというメリットがあればぜひやるべきではないかと思いました。
教員	質の向上		教員の質について落差が大きいです。良い方向での標準化をお願いします。また、臨時教員が多く、継続的な教育が損なわれていると感じます、正規教員での定数採用をお願いします。
教員	子供達との関わり方		自分の過去の経験として、いわゆる自分に合う教師と合わない教師が必ず発生する。合わないと判断すると意欲もなくなることもある。そのため、各教科を教師が複数で担当して子どもの学習意欲減退が起こる機会を減らせば良いと思う。
教員	質の向上		生徒の多様性を育てそれぞれの生徒に合った教育を実施するためには教える側の資質が重要だと思います。いろいろな経験をした社会人を登用することも大切ではないでしょうか?
教員	負担軽減		私の子どもが小中学校に通っていたころとは、ずいぶん変わってきていると思います。いろいろな教育の改革で先生方の負担もますます多くなってきていると思いますし、子どもの家庭環境、状況も変わってきていると思います。先生方が、学習指導に専念できる状況を作ること、学習塾に通うことを前提とした授業の進め方を見直すことを考えた学校教育をのぞみます。
教員	人数		最近、心を病まれてしまう先生が多いと感じております。先生の負担が大きいためかなと思う反面、子どもを授ける親としては、ちゃんと見てもらっているのか心配でもあります。教員人数が少ないのも承知の上ではありますが、1クラス2担任(副担任1人つける)等、1教員の負担が減ることがまず大事なのではないかと思いました。
教員	負担軽減		教員が忙し過ぎる、授業準備する時間は必要だと思います。
教員	負担軽減		教員が夜、おそくまで学校に残っていて、日々子供たちのために全力で取り組めるのか。子供たちが将来教員をめざしたくなる様な学校作り
教員	負担軽減		学校は、子供達が楽しい場所であるのは、もちろんの事ですが、まずは、そこで子供達に尽力し、一生懸命働いている先生方が何より気持ち良く、楽しい職場でなければ、余裕を持って子供達に接する事が出来ないのではないのでしょうか。昨今では、先生達の勤務時間等も問題になっているようですので、先生方の環境改善も必要ではないのでしょうか。
教員	負担軽減		・教員数の確保は絶対です。・また、本来の仕事である教材研究時間の確保も必要なので、その他の仕事でボランティア、地域の人が分担できるものは任せるべき。
教員	負担軽減		・小学6年生の子どもたちが、スムーズに中学校生活に入っていけるようにこれまでもいろいろな取り組みをされているかと思います。その内容についてはよく知りませんが、不登校の子どもがいる中、その子どもたちにも寄り添っていただければと思います。・学校が「ブラック企業化」しているとの世の中の見方もあります。先生方が健康で意欲をもって教育に専念できる環境づくりも子どもたちのために「大事なことではないでしょうか。そのために、地域や保護者、「専門家」と呼ばれる人々の出来る範囲での協力も求めていければと思います。
教員	負担軽減		新しくなくてもいい安心して通え安全で過ごせ大人(教師間)のいじめをなくし負担を少なくする考え(例えば放課後の部活動を地域の方々をお願いする。雑務をへらす。とか)子供達も大人も
検討の進め方	その他		他都道府県の学校の見学をするのも良いと思います。孫が杉並区の日沼小学校に通っています。何度か校内に入る機会がありましたが、すばらしい学校でした。東京都は特別かもしれませんが、こんな学校で、学べたらいいのになあと思い、統合するのであれば、子どもが入る器から学びやすいように考えてあげる必要があると思います。
検討の進め方	その他		・他の市町村に先行して上尾市域で学校再編統廃合する必要はないと考える、現在何が問題なのか市民や子ども達の考えを知りたい・上尾市に人が集まる施策を考えてほしい、行政には、とらある市町村よりどこがいい、すぐれている所を示してほしい・今学んでいる子どもたちの考えを聞く必要があると思う。小学高学年～中学生に考えを聞くアンケートを行い それを生かした計画を立ててほしい。(2055年にはほぼ成人ですから。)子どもたちが成人し魅力ある上尾市なら残ってってくれると考えるからです。
検討の進め方	その他		・自分がそうなのですが、大宮の人口増加に合わせて除々に上尾の人口が増加するということはないのでしょうか…再編に伴い教員の負担が増えることがあれば、「子どもたちのため」という目的は成り立たないことも考慮すべきと考えます。
検討の進め方	その他		子供たちの意見も聞いてみたい
検討の進め方	その他		「子どもたちのため」が「大人のため」にならないような配慮が必要、そのために、多くの人から意見を聞き、実行できるような状態が望ましいと考えます。
検討の進め方	その他		当事者である子供たちの考え・意見をしっかりと吸い上げ、汲みとる必要があると考える。
検討の進め方	その他		連絡網やPTA活動なども旧来のやり方にこだわらず、1年単位でPDCAを回して改良して欲しい。
検討の進め方	その他		・特別支援学級についても現場の教員の方々や補助員の声をよく聞いていただき、学校づくりに役立てていただきたいと願います。また、学校の再編に加えて、学校の関係者、全ての方々にも偏った負担がかかからないよう、労働環境を整えて令和の日本型学校教育の姿を実現していただきたいと思います。
検討の進め方	その他		子供たちに聞いてみれば?

大項目	中項目	小項目	自由記述
検討の進め方	その他		障害の有無や貧富に関わらず、就学前の各種政策を踏えた上で、学校づくりの検討を推進してほしいと考えます、教育分野だけの体制は狭義過ぎます。
検討の進め方	アンケート		新しい学びを実現するために、学校の統廃合や小中一貫化は、必須ではない。今回のこのようなアンケートを行うことは有意義だが、3,000人で良いのか。無作為の抽出で良いのか。各世代のもっと多くの意見を聞くべきだと思う。地域説明会が開催されたことも知りませんでした。
検討の進め方	その他		検討しようとする姿勢はとてもありがたいですが、今まさに子育て中、小学生、中学生のいる親の意見が、1番子供たちのための新しい学校づくりに必要だと思います。日々変わっていく学校生活の中で、新しいやり方や意見を吸収するには、親、そして子供の意見が1番かと思っておりますので、そういった意見を活かせるような検討の場を設けられると良いかと思っております。
検討の進め方	その他		学校という場所を通じて、子どもたち同士の交流だけではなく、地域住民同士の交流も深まっていくことが期待できると思った。学校の再編や小中一貫教育も子どもたちの学びの質を高めるために必要な政策であると考え、しかし、急に政策を進めてしまうと環境の変化にとまどう子どもたちもいると思うので、政策の内容やメリットを理解してもらいながら、段階的に進める形が良いと思った。
検討の進め方	アンケート		学校生活が変わることでの不安等子供目線からの意見があるため小中学生にもアンケート調査を行い総合的に判断する必要があると思う。
検討の進め方	その他		財政面・経済面・効率面(?)からのみの学校統廃合については、絶対反対です。教育の問題、課題解決については、保護者、地域住民、現場の先生方の意見を最大限重視し、進めていただきたいと願っています。
検討の進め方	その他		実際に小中学生のいる世帯でないと理屈が理想論先行してしまわないでしょうか?
検討の進め方	その他		1人1人にあった学びと協働的な学びという新しい取り組みに賛同する。しかし、一番は今の小中学生の気持ちが大切なので実施にあたって しっかり意見聴取するべきだと思う。私のときにはなかった取り組みなので、よい効果があらわれることを期待している。
検討の進め方	その他		児童、生徒の意見をまず、聴こう。大人の強制押し付けは必要ない、子供との真の対話を希望します。
検討の進め方	その他		何事も急がないで一步 → 進める事。
検討の進め方	その他		市民、保護者の意見を聞くことは大事だが、理ふじんな要求等には、き然とした対応が必要
検討の進め方	その他		これからの日本の担い手である子供達のことを考え、良い方向に進むよう、皆さんで議論していきましょう。
検討の進め方	その他		子どもの最善の利益を保障してください。市民が納得いくまで調査・説明、審議情報開示を求めます。
検討の進め方	その他		今回のアンケートは、おもに外的要因に対するものだと感じます。内なる教育本来の在り方も見直す必要があると思っています。内側、外側のバランスがなにより大切でしょう。
検討の進め方	その他		何が子どもたちのためになるのかを最優先で考えてほしい。大人だけで考えず、中高大学生などにも意見を聞き、多角的な視点で考えてほしい。
検討の進め方	その他		時代や環境、社会変化、子供の心理の変化さまざまな問題点、理論すべき点があると思われるが、あまり思い込みで進めない方がよい気がします、色々な識者や人から話をきいて進めてもらいたい(時間があれば、自分も参加したいのですが)
検討の進め方	その他		学校再編を進めるうえで、行政の効率化ばかりが際立って目立つように感じます。平方幼稚園の閉園にしても、行政の努力不足を非常に感じます。まず、結論ありきを住民に提示するのではなく、行政もここまで汗をかいたということを見せないと住民(地域)の説得はむずかしい。一部の代表者だけに説明し住民の意見を聞いたというポーズはやるべきではない。
検討の進め方	その他		とにかく保護者の意見を取り入れるべき沢山の保護者、未就学児の親などは沢山の意見をもっているが伝えるべき場所、意見が受けとられにくい状況なためそういう場をつくるべきだと思います。マスクする等保守的な方針をやめ、本当に子供にとって必要な子供の時間の過ごし方を直視するには、保護者の意見が必要だと思う。
検討の進め方	その他		小学校から中学校に進学した際、突然縦社会になるのにとまどったのを覚えています。あくまで私ですが、今の子らが、何を思っているのかを先にアンケートしているものだと思いますが、それを基準にして欲しいと思います。
検討の進め方	アンケート		どちらにしても、百人いたら百通りあると思うのでいろいろなケースがあると思うのでむずかしい問題だと思います。子供のいない人にアンケートが届いたことも、なぜという思いです。いろいろな事件があつて、自分には、学校という場所が遠い感じがします。
検討の進め方	その他		合理化、縮小するならば、そう見えない工夫をしないその対象地域の理解してもらえないでしょう。「子供」って今使わないですよ。市の優越的な人々の押しつけに1が感じられないですね。少ない資源を使うなら目を引くことをしなくて目標を変えられないですね。各地域で困っている家庭から選抜して教育した方が「将来も上尾がいい」と思う人が増えるのでは?やれるのなら伊奈学みたいな箱作って全部まとめるとかすれば全部潰せるのでは?市だと公教育とみられるので、いろいろな人に、不利益がないように見えないと。
検討の進め方	その他		モデルケースから入るのがよいのでは
検討の進め方	その他		新しい仕組みに変わるのであれば、想定されるトラブルについては事前に予測しておき、誰がどのように対応するのか検討しておく必要があると思います。(担任の先生が一人に対応というような形ではなく、関係者でチーム組んで対処できるように話合っておく等)
検討の進め方	その他		教育関係者だけではなく、子供たちとのプロジェクトホームを作り、子供たちの考えを取り入れる。
施設の複合化	防犯対策		小中一貫教育にも良いところはあると思うが、柔軟な対応ができるルール作りが必要。校区の選択や、変更など子供の可能性が生きていくような。学校ごとに強みを持つとか。一番大切な事は、あたり前ではあるが、安心安全な学校づくりだと思う。
児童生徒	交友関係・いじめ		いじめについて、加害側が登校し、被害者の子供が不登校は誤っている、加害者は出席停止等の措置をすべきで、弱者救済を優先すべきである。
児童生徒	交友関係・いじめ		いじめ、仲間はずれのない学校生活、を望む。
児童生徒	交友関係・いじめ		不登校やいじめのない学校にしてみたいと思います
児童生徒	交友関係・いじめ		いじめのない教育。
児童生徒	交友関係・いじめ		ネット社会という時代だから、子供たちが、人のうわさや意見をいえなくなり、友達に本音もいえない。本当の友だちができるような、人間関係がきずける。学校づくりが大切ではないかな?と思います。

大項目	中項目	小項目	自由記述
児童生徒	交友関係・いじめ		不登校になった子供達の為に勉強ができる場、友だちが作れる場を作って下さい。クラス替えの時、仲がよかった子となるべく同じクラスになる様にしてもらいたい。
児童生徒	交友関係・いじめ		いじめの無い学校をと考えて欲しい、部活の部長がいじめの実態を見た時、その部全体でいじめの対策、対処を考える、部活の基本方針とするこれを実施したら、と思います。
児童生徒	交友関係・いじめ		いじめのない開かれた学校づくりを希望します。
児童生徒	その他	サポート	①いじめ問題に真極的に取り組んで下さい。②不登校者に対して十分な対応を検討して下さい。③いじめ問題、不登校者に対する対応として各校に専任者を配置し、真極的に取り組んで下さい。
児童生徒	その他	サポート	近年、教育現場において、心理的支援を要する問題が増えているため、スクールカウンセラーの配置をより充実して欲しいと思います。児童生徒及び教職員のメンタルヘルスクケアに力を入れていくことも、より良い学校づくりに貢献できると考えています。
児童生徒	その他	サポート	・いじめのない学校づくりのために、学校内に、アラームネットの窓口を設置し(ご意見箱のようなもの)、子どもたちが、いじめのSOSを出したり目撃情報を記入して出せるものをつくる。そしてそれは学校内ではなく上尾市の教育委員会などにつながるようなシステムにする。(子供たちからすると、学校の先生に知られたくないという思いもあると思うので…)そして市の方から学校に事実確認などをしっかり行っていただく。上尾市はいじめゼロといえるような、思いやりのある学校づくりをお願いしたいです。
児童生徒	その他	サポート	「いじめ」問題にすぐ対応できるよう、先生が、生徒、1人1人をちゃんと、見守れる教育を希望します
児童生徒	子供第一		昔からの古い考え方は、なくして、新しい時代に対応できる子ども達を育てていく、魅力的な教育現場を希望します。世の中の進化はスピード早いです。海外に遅れを取らず、相性豊かな大人になっていく為に日本の子どもの育成に公立の現場も期待していきたいです。
児童生徒	子供第一		子どもたちが毎日楽しく通学、勉強ができる様な学校ができたら良いと思います。登校拒否児も多い様ですが、少しでも減らしていく方法があると良い
児童生徒	子供第一		学校は子供にとって初めての社会です、枠組は大人が整備するとして、その中は子供に開かれた場所であってほしいです。
児童生徒	子供第一		我が子が小中学生から、ずいぶん年数がたってしまいましたが、ギスギスでなく、のびのびとした環境が欲しいと思います。
児童生徒	子供第一		幼稚園、保育園⇒小学校⇒中学校⇒高校と進級、進学するたびに、期待と共に大きな不安が子ども達の中にあると思います。そんな不安が少しでも軽減されるよう、周りの大人がいかにかに連携を取り、環境を整えてあげることが大切だと思います、子ども達が伸び伸びと学び、全力で遊べる、居心地の良い学校が出来るといいなと思います。
児童生徒	子供第一		1つずつでも改善、より良い未来への施策が取り組まれる事が願いです。子供達第一優先の取り組みが理想です。
児童生徒	子供第一		子供の頃の経験は人間を作るのにとっても大切だと思います。子供達が安全で楽しい生活を送れる環境を作ることが一番大切だと思います。
児童生徒	子供第一		子供たちにとって学びの場であり楽しい場であって欲しい
児童生徒	子供第一		子供たちのびのびと学校生活を楽しむ事によって、学力、体力も伸びていくと思う。
児童生徒	子供第一		学校生活は子供たちにとっては、大切な社会生活の場で、学び、遊び、友人たちと交わる場だと考えています。時代は変わっても、根本は変わることはないと思っています。新しい学校づくりということにあまりとらわれなくて、子供達が6年間あるいは9年間、楽しく学び、遊び、めじめたり、いじめられたいしない場を共有できることが望ましいと思います。
児童生徒	子供第一		「子どものために」とは言え、まだまだ自分の意見を大人に言えない、表現できない年頃であります。なので、ぜひ子どもの遊びたい気持ちも忘れずにどこか取り入れてほしいと思います。
その他			子ども達の事もそうですが、共働き家庭の事も考えて頂きたいと思っています。祖父母にたよれない場合も多く、保育園では19時半～20時頃まであずかってもらっていたのに、小学校で急に帰り時間が早くなり、共働き家庭にはほんとうに辛い状態です。保育園⇒小学校へのギャップが大きすぎて…。保育園を卒園したばかりの小1や小2の子どもにカギっ子は早すぎて心配です。
その他			新しいことに取り組み変化していくことは大変なことだと思いますが、チャレンジすることで得ることも多いと思いますので頑張ってください、少子高齢化が進んでおりますが、もっと子育てしやすい家族で楽しく過ごせるゆとりある社会になってほしいです。
その他			上尾市は自然豊かな所がたくさん有る所で未来の子供たちが伸び々と生活が出来るよう願います。
その他			少子化が進む中で落ついて学習できることを望みます。
その他			小学校のレベル向上のため。
その他			高校教員です。小中学校で手厚く指導を受けた児童生徒が進学した際に更に継続して指導支援ができれば良いかと思えます。難しいとは思いますが子ども達の将来をみすえて。
その他	PTA		PTAをなくす。
その他	安心安全な学校		〇「地域とともにある学校づくり」をすすめるにあたり、学校が他の公共施設と一緒にすることは良いことだと思いますが、安全面への不安があります。不特定多数の人が自由に入出入りできる状況になった場合の防犯、不審物、不審者への対応をどう徹底するのが明確にしてほしいです。学校は、子どもたちが安全に学べる場であることが、1番大事なことだと思います。
その他	安心安全な学校		まだ子どもが小さいので先のことまで考えてはいませんが、今後小学校に上がる時、どの地域にいてもどの小学校でも安心して預けられる所だといひなと思います。安心というのは単なる身体的な安全面ではなく、精神的な安全面です。
その他	安心安全な学校		今後20～30年後の教育環境がどのように変化していくのか、想像することは容易ではありません。その上は気候変動による災害のリスクをどうのりこえていくのか、人口動態は?子供達の社会観、児童数、通学路の安全管理、等多岐にわたります。そして教職員の適正配置、行事の見直し等高度な知見により判断する等であると考えます。何より子供達の安心、安全を担保することに重点を置くことと考えます。遅くなりましたが、返信します。参考にならないと思いますが…
その他	安心安全な学校		安心・安全の教育の場の確立
その他	安心安全な学校		東京都では、児童の帰宅をボランティアの老人が家やじゆくに送ってくれる所があると聞きました。上尾市も低学年の帰宅指導だけでなく働く親が安心し子供も不安や淋しくない環境作りが必要だと思います。
その他			書いても変る事はないと思いますのでやめます。

大項目	中項目	小項目	自由記述
その他			「新しい学校づくり」とは、学校施設更新計画の計画の目的内の「持続可能な教育環境づくり」のことを指しているのか?定義がよく分からない。
その他			何かと制限が多くなっているこの頃…子供たちのための良い環境になる新しい学校大変難しい課題ですが変化するのも必要かもしれません。極端にならず良いとこどりで進みますようお願いいたします。
その他			小学校の近くに住んでいて、スーパーへ行く時は、学校のそばを通います。自分の子どもが成長すると、学校への用事がなくなりました。今は、どの子どもも学校生を楽しく過ごしてほしいと思いつつ通ります。
その他			自分の子供達が小、中学校に通っていた時は、どちらもとてもすばらしい時間をすごす事が出来ました。数年で時代は変わり、世間が変わり、良かったからと言ってそのまま良いという訳でない事とは思いますが、これからの小中学生にとって何がよりよい環境か正直あまり考えておりません。以前から感じていた事を1点だけ。今の子は外で遊ばない…ゲームばかりと言う大人達、そのわりにはボール遊び禁止の公園、子供の声がうるさいと言う大人達、その様な矛盾は無くす事は不可能だとしても、問題解消して行く事は願います。
その他			自宅敷地に約30坪の教室を建設現在書道教室、ソロバン教室を営業しています学校の休みの日(夏休等)は生活のリズムを守るため朝8時前より授業しています、夏休等は朝寝坊夜更しを防ぐため規則正しい生活のリズムを守るためです。
その他			学校の概念が昔と違っているので現状は活い人でないと理解できない。
その他			子供がいないので答えられない
その他			むづかしい思考停止ごめん
その他			学生もいない、孫もない生活の中では、新しい学校づくりに対しては、とても消極的です。でも、環境を整えることは必要だと思います。才がなくて、すみません。
その他			現在は、子供が少なすぎて苦労しているようですね私たちの時代は、多すぎて、ちょっと想像がつかない時代になっていて、大変だと思っています。
その他			環境や時代の変化に合ったものがない。
その他			コロナ以後すべてが変わった様に思う。
その他			私の子供たちは卒業して35年以上たっていますので。私が学校にあずけている時は門の中に入ったら先生にすべておまかせ悪いと今は先生がしかると親にいいつけているようですが私はあなたかわるいからしかられるのだと耳もかきませんでした門を出たら親のせきなんだからしっかりわるいことはしないよう帰って来るように話しあっていたので今の学校の教育は良くわからない先生とは良く学校に行き話あっていました
その他			私は児童館勤務(こどもの城にて児童厚生員)をさせて頂いておりますが、毎日5校以上の小学生中心に(西口)時折中学生も来てくれます。様々な子ども達の学校生活、家庭での話を聞いたり様子が伺え未来の子ども達の為に力を尽くしていきたいです。(日々出来ることを考えています)
その他			私が住んでいる地域は子供の数が減少していて、もっと今後は、若い方達が、住んで頂きたいと思っています。前ページにも書きましたが、市街化調整区域の問題で困っている事もあり、使えなくなった畑(農業出来ない為)の所へ住宅が増えたら、学区の住宅も増えて、子供も増えていくと思います。住宅を増やせない状況では、根本から解決出来ないと思います、人口を増やし、活気のある地域で子供達を育てる事が良いと思います。
その他			難しいですよ、(学校-教育-勉強)と社会準備とは異なりますからね。教員-先生は同じではないんですよね。
地域との関係	その他	連携	小学校では、子供たちのために先生、保護者地域住民などで協力して基本的な生活習慣など生きていく為に必要な事などを学んでほしいと思います。学力は、中高と進歩していくと本人の考えで勉強にはあげばよいと思います。
地域との関係	その他	交流	市内の学校同士のつながりがあると良い。沢山の人と関わりをもつといい。一番は安全・安心であると思う。
地域との関係	その他	交流	地域住民と学校の交流。例えばコンサートやボランティア活動の発表会等の開催。
地域との関係	その他	交流	年代の違ういろいろな人との交流小さい子供から年寄り、ギャップを抱えている人などの交流、そこから思いやり、助けあいなどが生まれてくると思います。そのことによっていじめなどが少なくなると思います。勉強も大事ですが人と人の交流が少ないと思います。
地域との関係	その他	交流	地域と子供達をもっと交流できる機会があれば、子供の顔、地域の方の顔がわかり、安心できるのではないだろうか?
地域との関係	その他	交流	年寄り若年関係なく交流ができる場所が必要。
地域との関係	その他	連携	家庭、地域、学校が協力をして、子供達を育む意識の醸成、環境の整備等が必要だと思いました。
地域との関係	その他	交流	核家族化の進展に伴ない「子供たちを地域で育てて守る」という言葉が形骸化しているような気がする。小中学校に子供を持たない家庭にあっても小中学校の児童・生徒と交流できる機会をもっとあれば良いと思う。
地域との関係	その他	行事	子供が二人います、二年生の時上の娘が北小に入学、地域ぐるみの学校で運動会は地区割でした。中妻黄色、=木吾、泉=スト赤と。すべてにおいて点数が付き、昼休みには生徒が歌を先生が音をつけ、北小音頭をみんなで踊りました。今の子供に聞くと、しらないと言います。いいものは残してほしいです。
地域との関係	その他	連携	子ども達が安全に通学できて、安心して過ごせる学校であって欲しい。コロナ禍ではあるけれど、地域との交流や保ご者ボランティアなどによる、サポート(読みかせなど)も継続できると良い。
地域との関係	その他	交流	我が子が、小、中を卒業してから、ずいぶん年月が経っているため、現在の状況が、わかりませんが、今後、高齢化社会に向け、子どもと高齢者が、どんどん交流できる機会を作っていくと良いのではないのでしょうか。
地域との関係	その他	交流	学校現場から離れ大分たっしまい、現代の小中学生や中学生の状況が良くわからず、何が今、必要なのかも分かりません。地域全体の活性化のため、年齢を超えた交流の場があれば、良いのでは、ないかと感じます。
地域との関係	その他	連携	子供達のがびのびと個性的に育っていく環境作りができればと思う。「みんな違ってみんないい」と言っているものの、みんなと違うと、同じようにしないといけない風調は、大人の考えからなるものだろうか。自己肯定感の高い子供達が増えていったら、自分を愛し、他人を愛し暖かい世の中になっていくのではないかとと思う、今、先生になるという希望者が減ってきているときく。負担が大きい分、例えば、地域のボランティアを、もっと活用していったらと思う。きっと、知っている人は知っているのと思うが、もっと広く、知られるようになったらと思う。
地域との関係	その他	連携	学校だけが教育の場ではない、地域の方々とも協力しながら子供達を育てる必要がある。
地域との関係	その他	連携	この時代やる時はおもしろいって、子供達にとってみ力ある学校づくり、小・中の兄妹たちがやりやすく安全になるよう勉強だけではなく、上下関係の良い地域づくりも大切かと。
地域との関係	その他	連携	学校は学びの場である。子供同士の交流も大切だが、親以外の大人との交流も大切だと思う。先生方忙しい。一人一人深くつき合う時間がない。大人も学校に取りこめると、一つの社会として充実するのではないか。(地域の人、運動、文化に特化している学生、文化人etc、勉強に取りこめる大人。)

大項目	中項目	小項目	自由記述
地域との関係	その他	連携	子供が減っていくと学校があまり学校に地域の人たちが集まれるようにすると、子供と大人(お年寄含め)いろんな年代の人たちと(ふれあえる)コミュニケーションをとれるようになり、ただ勉強ができる子供より、人間力、コミュニケーション能力の高い子供になれる学校づくり
地域との関係	その他	連携	○保護者以外の住民にも協力が必要で地域全体で子供を育てる学校づくりが大切です。
地域との関係	その他	連携	もっと地域と連携した方が良いと思います。
地域との関係	その他	連携	未来を担う子どもたちの成長は、少なくとも三者(保護者、地域、学校)が一体となって支援することが必須です。コミュニティスクールを導入し、三つの機能(熟議、協同、マネジメント)を密に推進していく必要があると考えます。
通学・通学路	通学手段	スクールバス	スクールバスが導入して地域での子ども達の人数を、平均にして1クラスの解消。
通学・通学路	通学手段		私の地域は他の地域と同様に少子化状態です。未就学児童4人、今後、児童の学校への送迎について、父母、自治会の担当の負担などに、ご考慮願います。
通学・通学路	携行品	荷物・環境などの負担	子育て、孫育てからずいぶん分ち、現在のことあまりわかりません、参考資料にて知ったような気がしています。お役に立てず申し訳ございません。でも、現在子供達に、子育てや係わって下さっている方々のお声を大切に、が一番だと思います。近くの低学年の小学生の荷物の多いこと、気にはなります。
通学・通学路	安心・安全	安全対策	通学時間帯の車の多さに驚いています交通事故の起きない様願っています。
通学・通学路	安心・安全	安全対策	・よく分からないが・交通事故や、事件などに巻きこまれに、すごせる、学校生活であればいい。・齢を取ってから、楽しかった事や、うれしい思い出ができれば。
通学・通学路	安心・安全	安全対策	通学路の絶対安全を願う。悲惨な事故を見て、子供達の安全が第一だと思う。私の小学生時代を思うと楽しかった事ばかり、毎日笑顔で学校生活を送ってほしい。
通学・通学路	安心・安全	安全対策	私は学校より通学路の整備が先であると思います、それが、安心して、登校出来るもとなるからです。
通学・通学路	通学距離		学校が近い歩いて行ける場所、前には大石南小学校が有りましたが南小学校に=した事はありませんでした又=中学校に=学していましたが通うの=、40分余が通学路で時間がかかりました今の生徒し、その頃と同じ=な通学に=にはまいません通学時間・短=になったならを思う
通学・通学路	携行品		子供たちにメリットの多い形になればいいなと思います。炎天下で大きなランドセルと手さげを持って20分も歩いている小学生を見てると心配になります。令和ならではの問題を解決してあげて欲しいです。
通学・通学路	通学距離		・私の孫は大石小学校、中学校に通学しています、大石小学校へ浅間台より通学、1年生の孫はあまりの長い道のりの為トイレに行きたい事を理由に娘でのおくり・むかえです、考えてはいかかですか約歩いて40分~50分かかります・朝7時は小供には早いのでは。
通学・通学路	通学距離		Creating new schools to provide more education and learnings for new students who are starting to enter elementary, Some areas need a walking distance school for their children especially those who doesn't have car or bicycles.